

2018年

性的マイノリティのトイレ利用に関するアンケート調査結果

調査: TOTO株式会社

協力: 株式会社LGBT総合研究所



調査背景

TOTOは一人でも多くの方が快適に安心して利用できるパブリックトイレ※1の実現を目指しています。LGBTを含む性的マイノリティにかかわる社会的な動きが加速してきた2015年ごろから、性的マイノリティのトイレ利用について多くの質問が寄せられるようになり、当事者へのヒアリングを始めました。ヒアリングから、性的マイノリティの中でも特にトランスジェンダーにトイレの困りごとを抱えている人が多く、性別に関わりなく利用できるトイレのニーズもあることがわかってまいりました。

調査目的

性的マイノリティのパブリックトイレでの行動やニーズを把握し、よりよい、商品開発・提案に反映していくことを目的として調査を実施しました。

- ・本調査ではトランスジェンダーのパブリックトイレでの困りごと、性別に関わりなく利用できるトイレの利用意向やそのサインなどこれからのパブリックトイレがどうあってほしいか聴取しました。
- ・また、性的指向別の意識の違いを確認するために、同性愛者や両性愛者へも同時に調査しました。

※1：商業施設、交通施設、オフィス、学校など、住宅以外のあらゆる施設のトイレを、TOTOではパブリックトイレと呼んでいます。

出典：「性的マイノリティのトイレ利用に関するアンケート調査」TOTO調べ・LGBT総合研究所協力（2018）

アンケート調査概要

調査方法 インターネット調査

調査対象エリア 全国

調査対象 20歳～59歳

実施期間 2018年09月07日(金)～2018年09月10日(月)

回答数 1136名

設計協力 株式会社LGBT総合研究所

割付設定 性自認別：シスジェンダー412名、トランスジェンダー412名
性的指向別：異性愛104名、同性愛104名、両性愛104名
(性自認別と性的指向別の回答者は重複していません)

性自認別 (Gender Identity) ※2 ※3

	シスジェンダー		トランスジェンダー	
抽出条件	からだの性と性自認が一致している		からだの性と性自認が一致していない	
からだの性	男性	女性	男性	女性
回収数	206	206	206	206

性的指向別 (Sexual Orientation) ※2 ※4

	異性愛 (ヘテロセクシュアル)		同性愛 (ホモセクシュアル)		両性愛 (バイセクシュアル)	
抽出条件	性自認と性的指向が異なる		性自認と性的指向が一致		性的指向が両性	
からだの性	男性	女性	男性(ゲイ)	女性(レズビアン)	男性	女性
回収数	52	52	52	52	52	52

※2：性自認別：シスジェンダー、トランスジェンダー、性的指向別：異性愛者、同性愛者、両性愛者を対象に割付設計し、同一設問で聴取し比較分析を行いました。

※3：本資料中のシスジェンダー、トランスジェンダーは、便宜上、シス、トランスと表記する場合があります。

※4：性的指向別による意識を明らかにするため、トランスジェンダーは除き聴取しました。

出典：「性的マイノリティのトイレ利用に関するアンケート調査」TOTO調べ・LGBT総合研究所協力（2018）

アンケート調査概要

■本調査におけるセクシュアリティの分類

性自認別 (Gender Identity)						
抽出条件	シスジェンダー		トランスジェンダー			
	からだの性と性自認が一致している		からだの性と性自認が一致していない			
からだの性	男性	女性	男性		女性	
性自認	男性	女性	女性	・どちらともいえない ・まだ決まっていない ・分からない	男性	・どちらともいえない ・まだ決まっていない ・分からない
性的指向	—	—	—	—	—	—
セクシュアリティ	—	—	MtF	MtX	FtM	FtX
回収数	206	206	76	130	53	153
			206		206	

性的指向別 (Sexual Orientation) ※						
抽出条件	異性愛 (ヘテロセクシュアル)		同性愛 (ホモセクシュアル)		両性愛 (バイセクシュアル)	
	性自認と性的指向が異なる		性自認と性的指向が一致		性的指向が両性	
からだの性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
性自認	男性	女性	男性	女性	男性	女性
性的指向	女性	男性	男性	女性	両性	両性
セクシュアリティ	—	—	ゲイ	レズビアン	バイセクシュアル	バイセクシュアル
回収数	52	52	52	52	52	52

※ 性的指向別の意識を明らかにするため、トランスジェンダーは除き聴取しました。
性自認別と性的指向別の回答者は重複していません。

出典：「性的マイノリティのトイレ利用に関するアンケート調査」TOTO調べ・LGBT総合研究所協力（2018）

性のあり方の構成要素

性に関する要素は大きく4つあります。この組み合わせは無数にあり、人によって性のあり方は異なります。性的指向や性自認は誰にでもあり、一部の人に限ったことではありません。

からだの性 出生時に診断された性別

性的指向 好きになる相手の性別

性自認 自分の性別をどう認識しているか

性表現 服装、しぐさ、言葉遣いなど

性的マイノリティ（LGBT）とは？

性のあり方において、多数派の人とは違った形で生きている方々のことです。レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダーの頭文字をとって名付けられた「LGBT」も性的マイノリティの総称のひとつ。LGBT以外の性的マイノリティの方も存在します。

L **レズビアン・女性同性愛者**
同性を好きになる女性。

G **ゲイ・男性同性愛者**
同性を好きになる男性。

B **バイセクシュアル・両性愛者**
同性を好きになることも
異性を好きになることもある人。

T **トランスジェンダー**
生まれたときに割り当てられた性別とは異なるアイデンティティを持つ人。

トランスジェンダーの中にはいろいろな人がいます。すべてのトランスジェンダーが性別適合手術やホルモン治療を望むとは限りません。

FtM
(Female to Male) からだの性は女性だが、性自認は男性という人。

MtF
(Male to Female) からだの性は男性だが、性自認は女性という人。

Xジェンダー
性自認が男性でも女性でもある、または男性でも女性でもない、男性と女性の間、というように定型的な男女の性別に当てはまらないあり方の人。

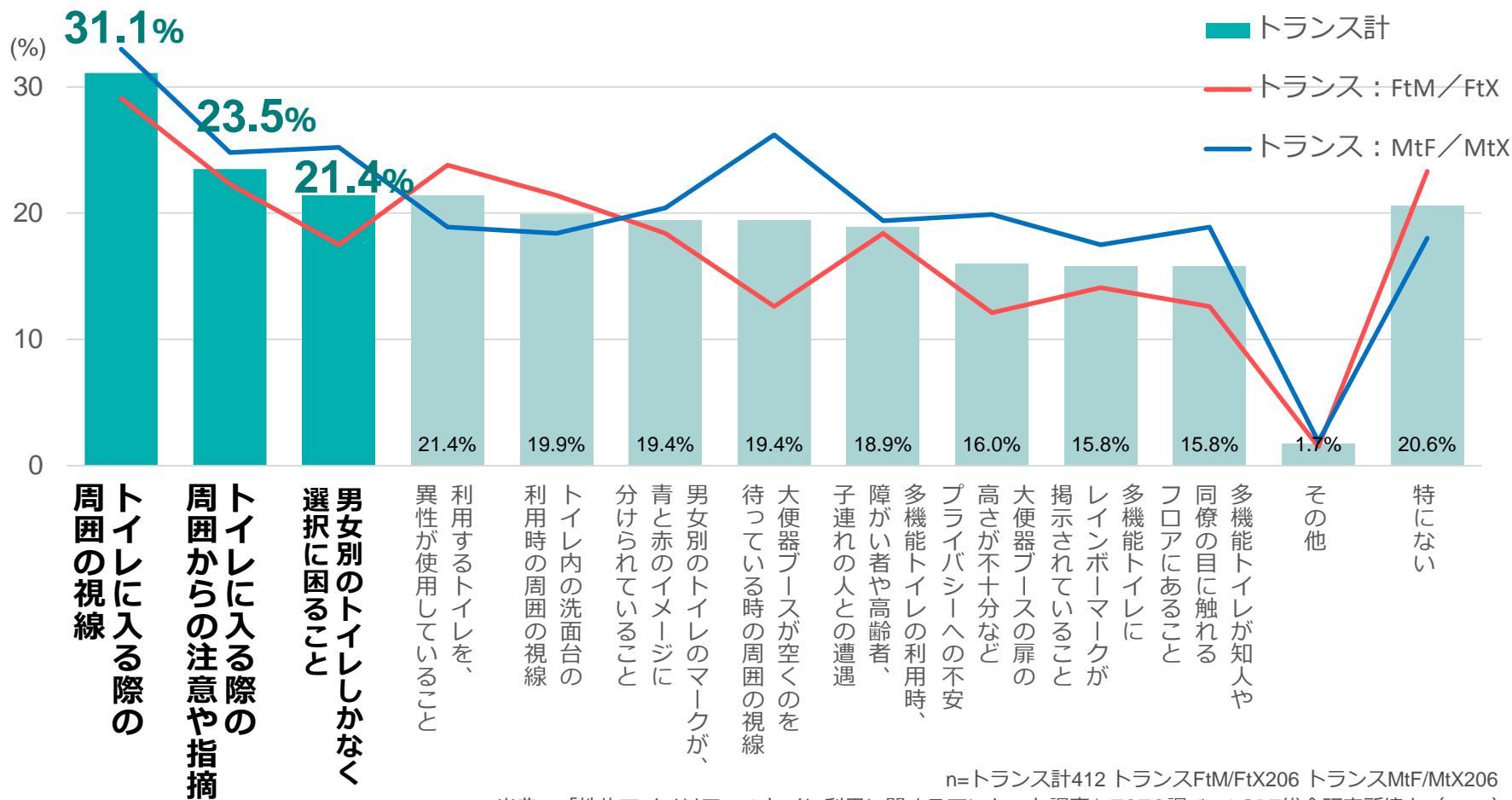
シスジェンダー からだの性と性自認が一致する人。非トランスジェンダー。

出典：「性的マイノリティのトイレ利用に関するアンケート調査」TOTO調べ・LGBT総合研究所協力（2018）

外出先トイレのストレス

- トランスジェンダーは「トイレに入る際の周囲の視線」にストレスを感じている人が最多。
 続いて「トイレに入る際の周囲からの注意や指摘」や「男女別トイレしかなく、選択に困ること」の順が多い。

Q1 (トランスジェンダーの方に伺いました。)
 外出先トイレ利用について、次に挙げる内容で、あなたはストレスを感じますか(複数回答)



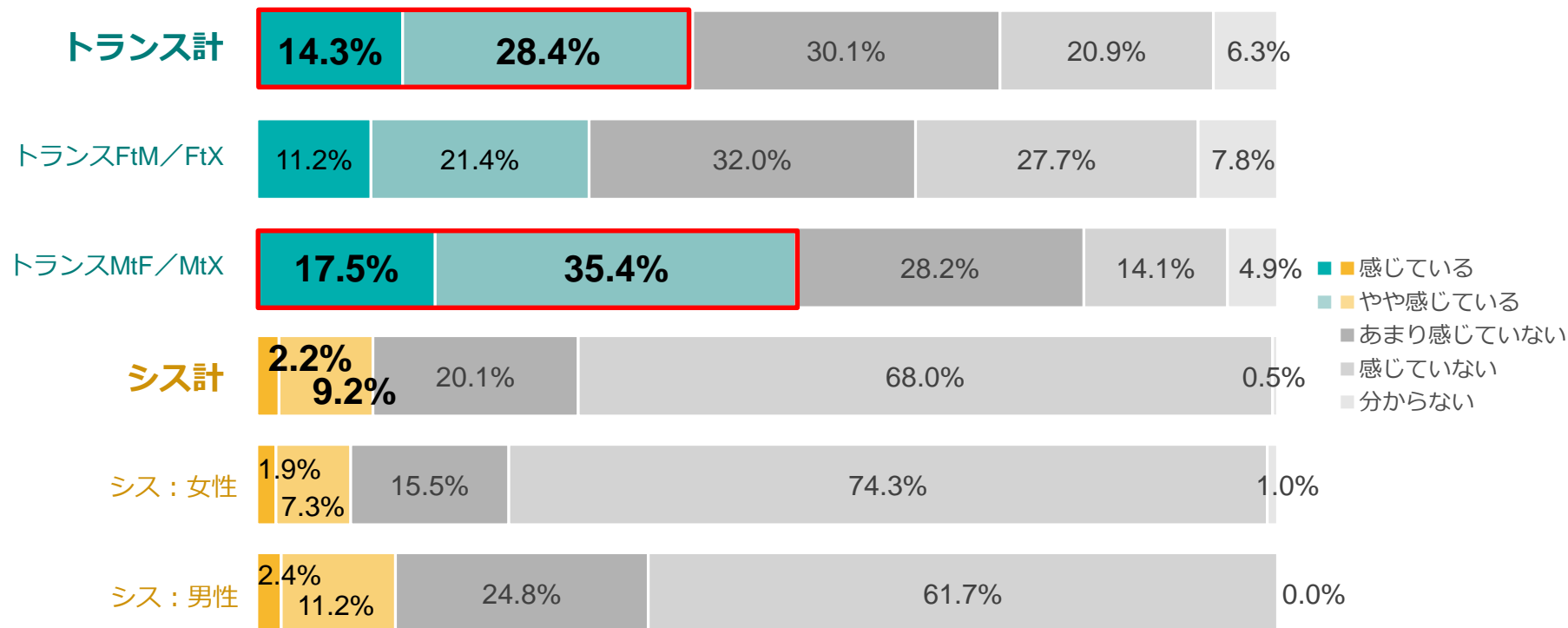
n=トランス計412 トランスFtM/FtX206 トランスMtF/MtX206

出典：「性的マイノリティのトイレ利用に関するアンケート調査」TOTO調べ・LGBT総合研究所協力 (2018)

男女別トイレへのストレス・不満

- トランスジェンダーのうち、男女別トイレの利用にストレス・不満を「感じている」が約14%、「やや感じている」が約28%。
- トランスジェンダーFtM/FtXよりトランスジェンダーMtF/MtXの方がストレス・不満を感じている人が多い。

Q2 男女別々に分かれている公共トイレを利用することにどの程度ストレス・不満を感じていますか。



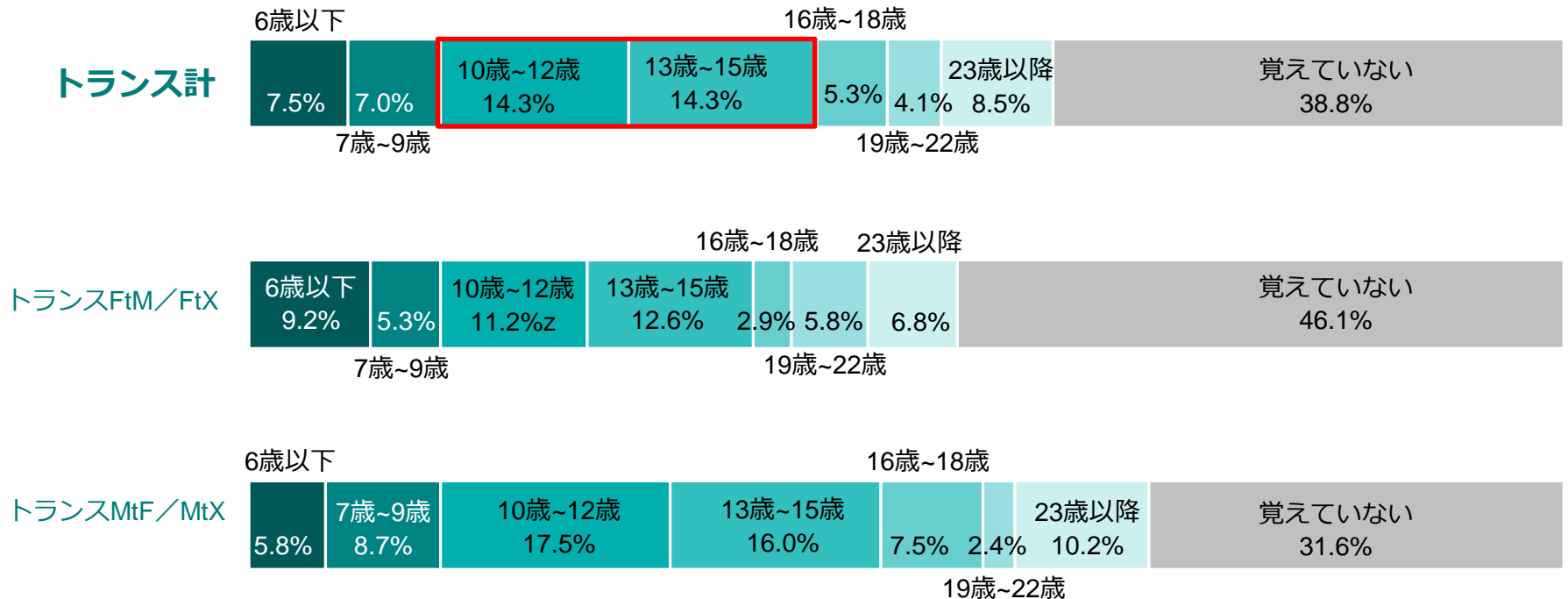
n=トランス計412 トランスFtM/FtX206 トランスMtF/MtX206 シス計412 シス女性206 シス男性206

出典：「性的マイノリティのトイレ利用に関するアンケート調査」TOTO調べ・LGBT総合研究所協力（2018）

トランスジェンダーが身体の性で割り当てられたトイレに、違和感を感じた時期

- 小学校高学年（約14%）、中学生（約14%）の頃が最も多い。
- 早くは保育園、幼稚園頃の方もいる。

Q3 （トランスジェンダーの方に伺いました）
 身体の性で割り当てられたトイレの利用に、いつ頃から、違和感を感じていましたか。



n=トランス計412 トランスFtM/FtX206 トランスMtF/MtX206

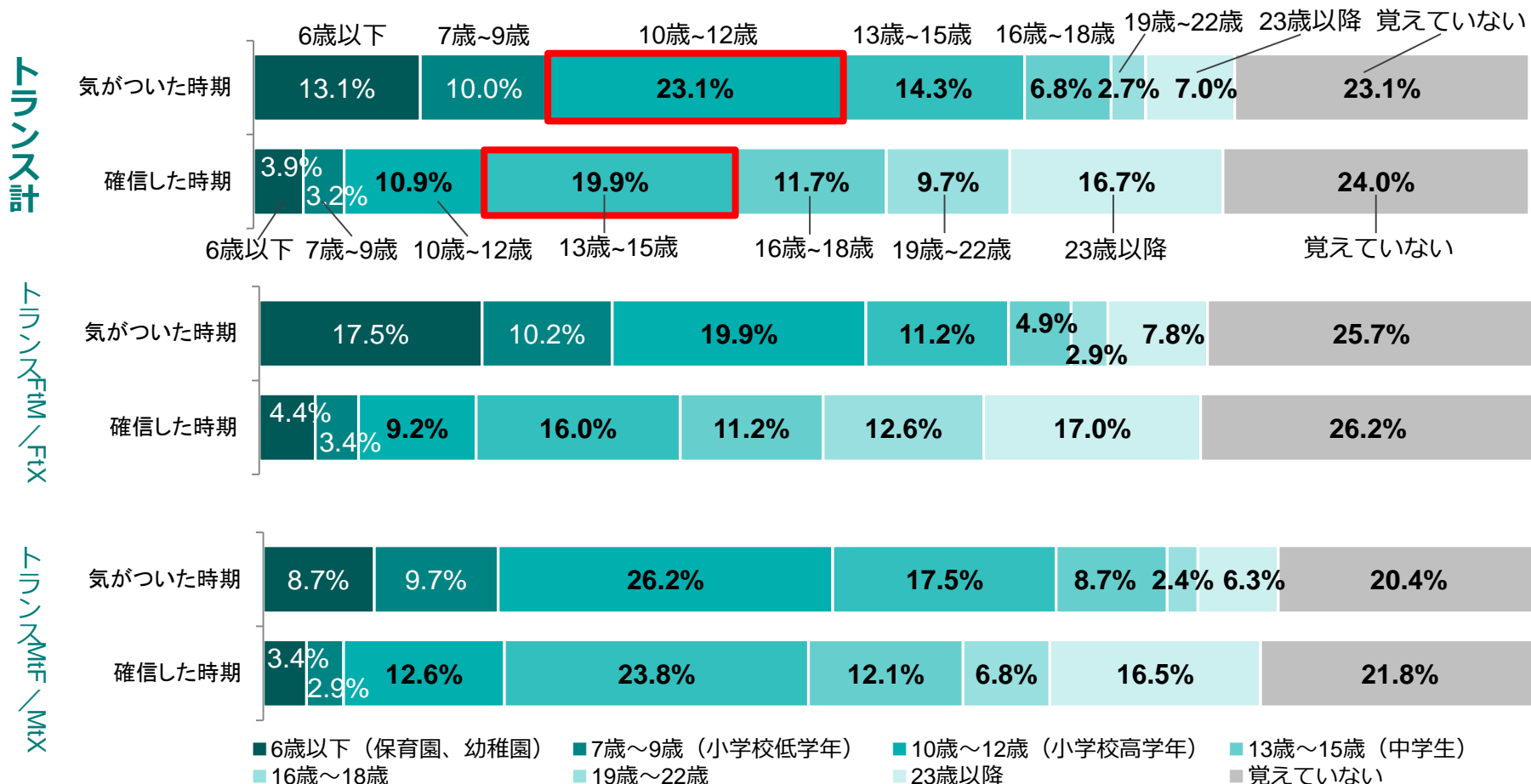
出典：「性的マイノリティのトイレ利用に関するアンケート調査」TOTO調べ・LGBT総合研究所協力（2018）

トランスジェンダーの性自認の時期

● 小学校高学年頃に、身体の性とは異なる性自認に気づき、中学生ごろに確信する方が多い。

Q4 (トランスジェンダーの方に伺いました)

身体の性に対し、異なる性別を自認した時期はいつ頃ですか？



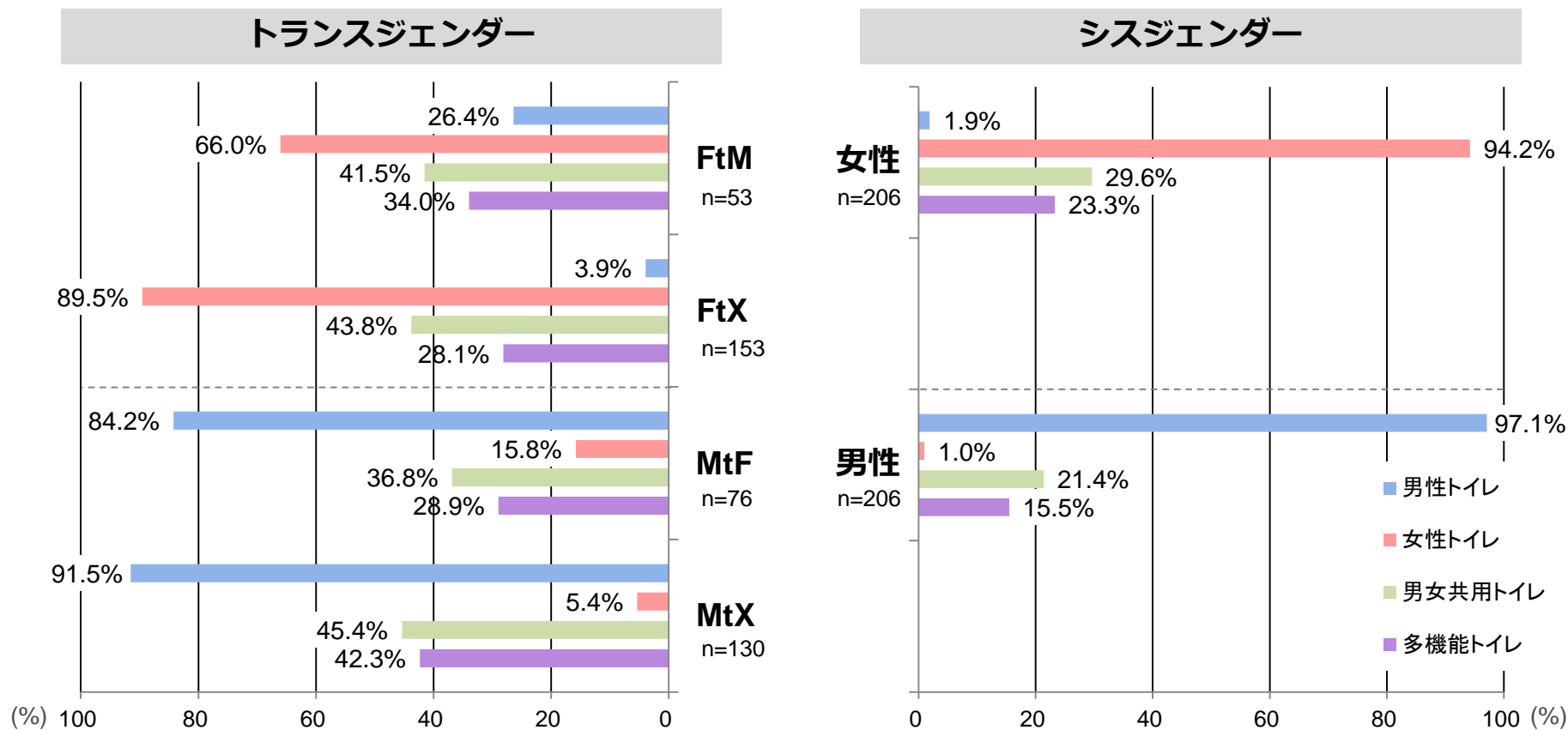
出典：「性的マイノリティのトイレ利用に関するアンケート調査」TOTO調べ・LGBT総合研究所協力（2018）

利用したことのあるトイレの種類（学校・オフィス・職場）

- トランスジェンダーはシスジェンダーに比べ、男女共用トイレや多機能トイレを利用したことがある人が多い。

Q5-1 利用したことのあるトイレを、施設別に教えてください。（複数回答）

【学校・オフィス・職場の場合】



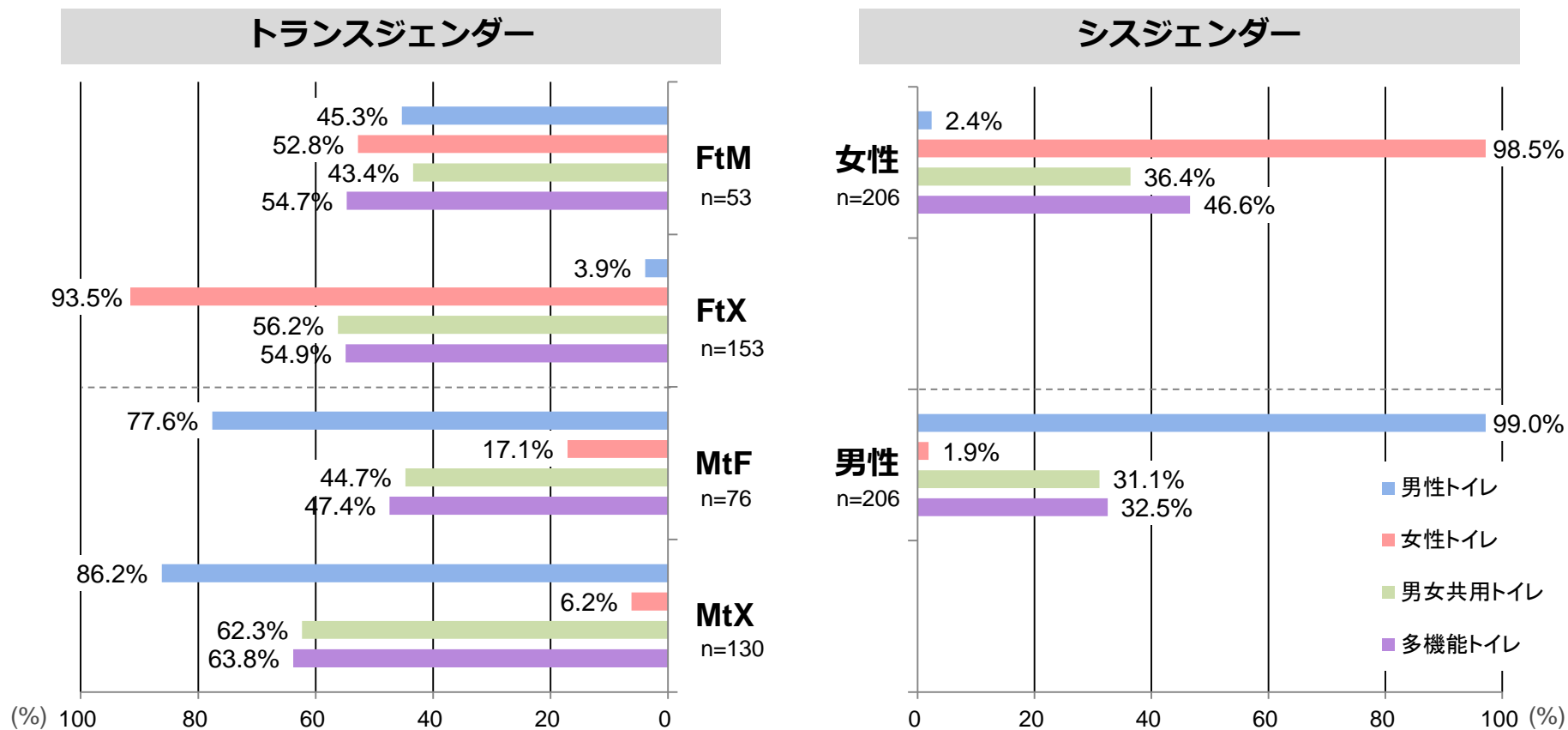
出典：「性的マイノリティのトイレ利用に関するアンケート調査」TOTO調べ・LGBT総合研究所協力（2018）

利用したことのあるトイレの種類（交通施設・商業施設）

- トランスジェンダーはシスジェンダーに比べ、男女共用トイレや多機能トイレを利用したことがある人が多い。

Q5-2 利用したことのあるトイレを、施設別に教えてください。（複数回答）

【交通施設・商業施設の場合】



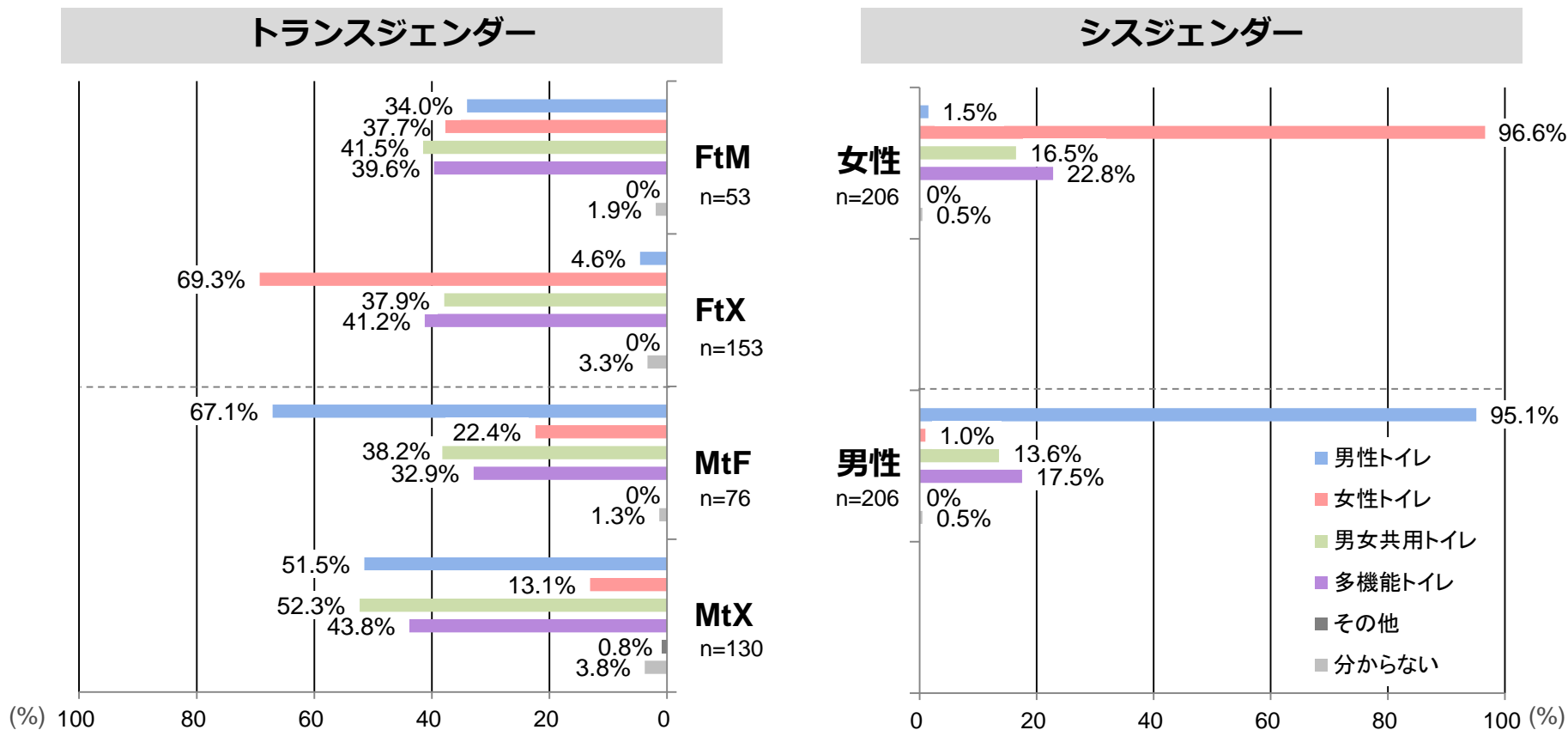
出典：「性的マイノリティのトイレ利用に関するアンケート調査」TOTO調べ・LGBT総合研究所協力（2018）

自由に選べる場合、利用したいトイレ（学校・オフィス・職場）

- トランスジェンダーFtM・MtFは「からだの性に基づくトイレ」を利用したい人も、「性自認に基づくトイレ」を利用したい人もいる。
- トランスジェンダーはシスジェンダーに比べ「多機能トイレ」「男女共用トイレ」の利用意向が高い。

Q6-1 他者の視線を気にせず自由に選べる場合、どのトイレを利用したいと思いますか。（複数回答）

【学校・オフィス・職場の場合】



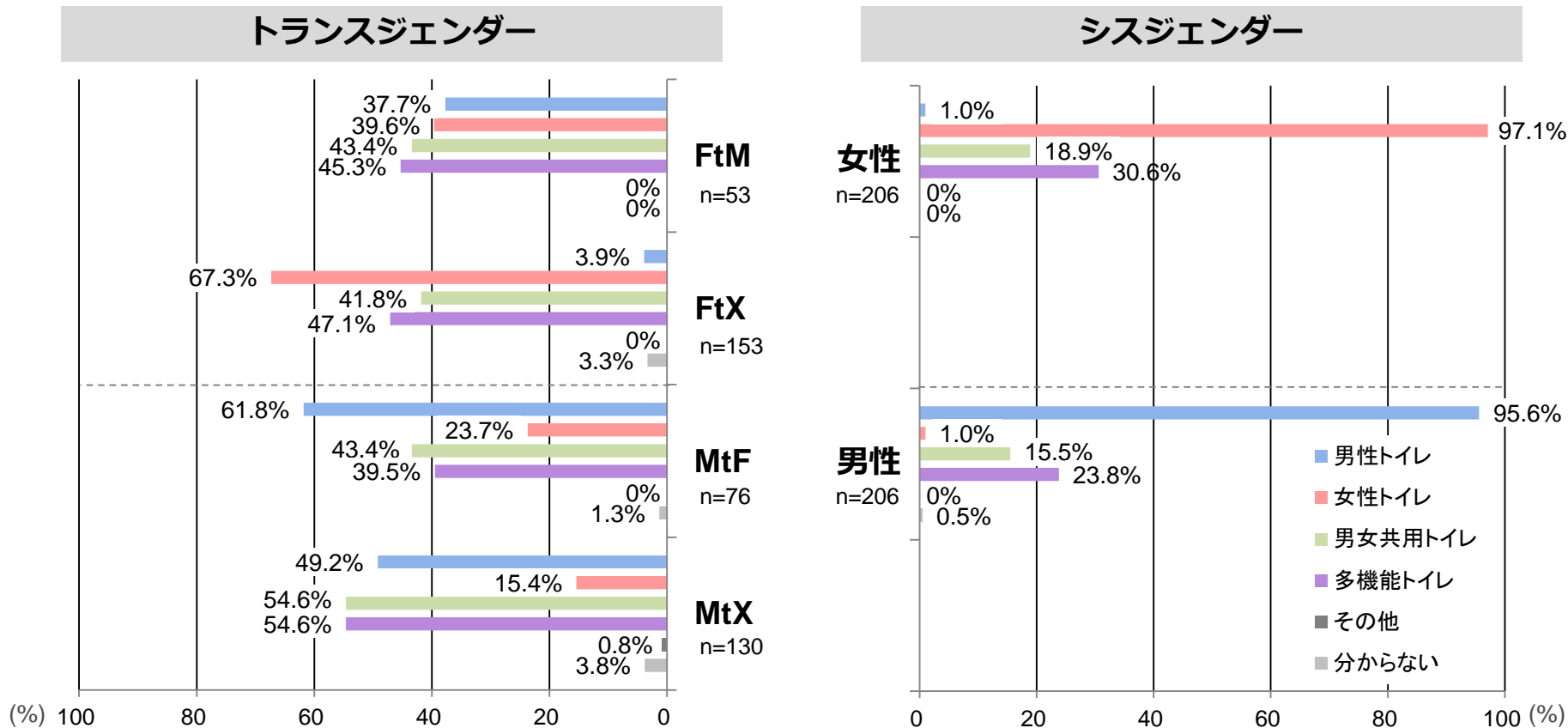
出典：「性的マイノリティのトイレ利用に関するアンケート調査」TOTO調べ・LGBT総合研究所協力（2018）

自由に選べる場合、利用したいトイレ（交通施設・商業施設）

- トランスジェンダーFtM・MtFは「からだの性に基づくトイレ」を利用したい人も、「性自認に基づくトイレ」を利用したい人もいる。
- トランスジェンダーはシスジェンダーに比べ「多機能トイレ」「男女共用トイレ」の利用意向が高い。

Q6-2 他者の視線を気にせず自由に選べる場合、どのトイレを利用したいと思いますか。（複数回答）

【交通施設・商業施設の場合】



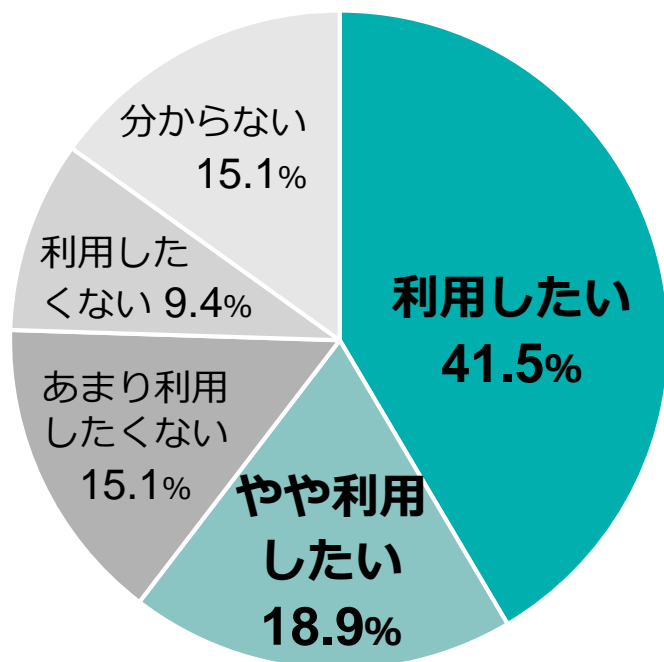
出典：「性的マイノリティのトイレ利用に関するアンケート調査」TOTO調べ・LGBT総合研究所協力（2018）

男性トイレの設備（トランスジェンダーFtM/FtX）

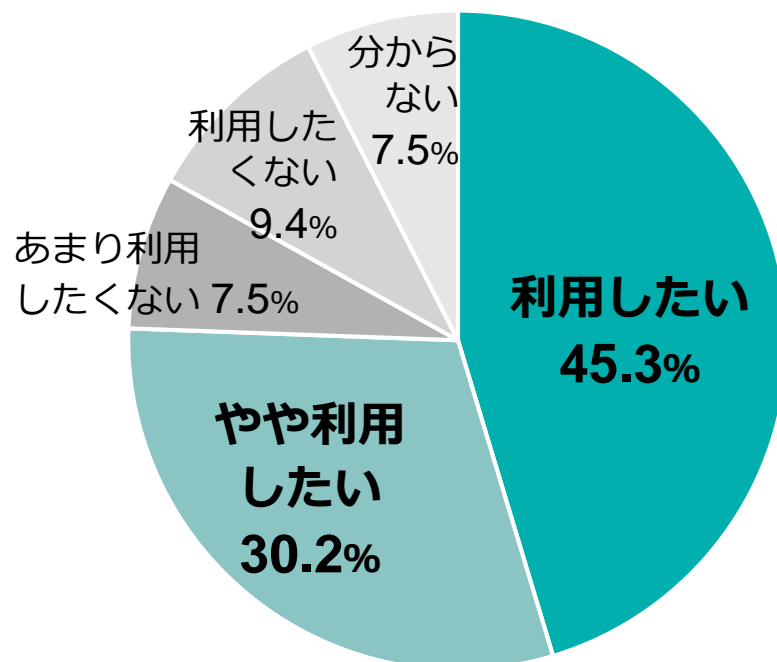
- 男性トイレを利用するトランスジェンダーFtM/FtXのうち、「擬音装置」の利用意向は約61%、「生理用品などが捨てられるゴミ箱」の利用意向は約76%。

Q7 （男性トイレを利用したことのあるトランスジェンダーFtM/FtXの方に伺いました）
男性トイレにおける設備についてお伺いいたします。次に挙げる設備について、あなたはどの程度、利用したいと思いますか。

排泄音を消す擬音装置



汗拭きシートや尿漏れパッドや生理用品などが捨てられるゴミ箱



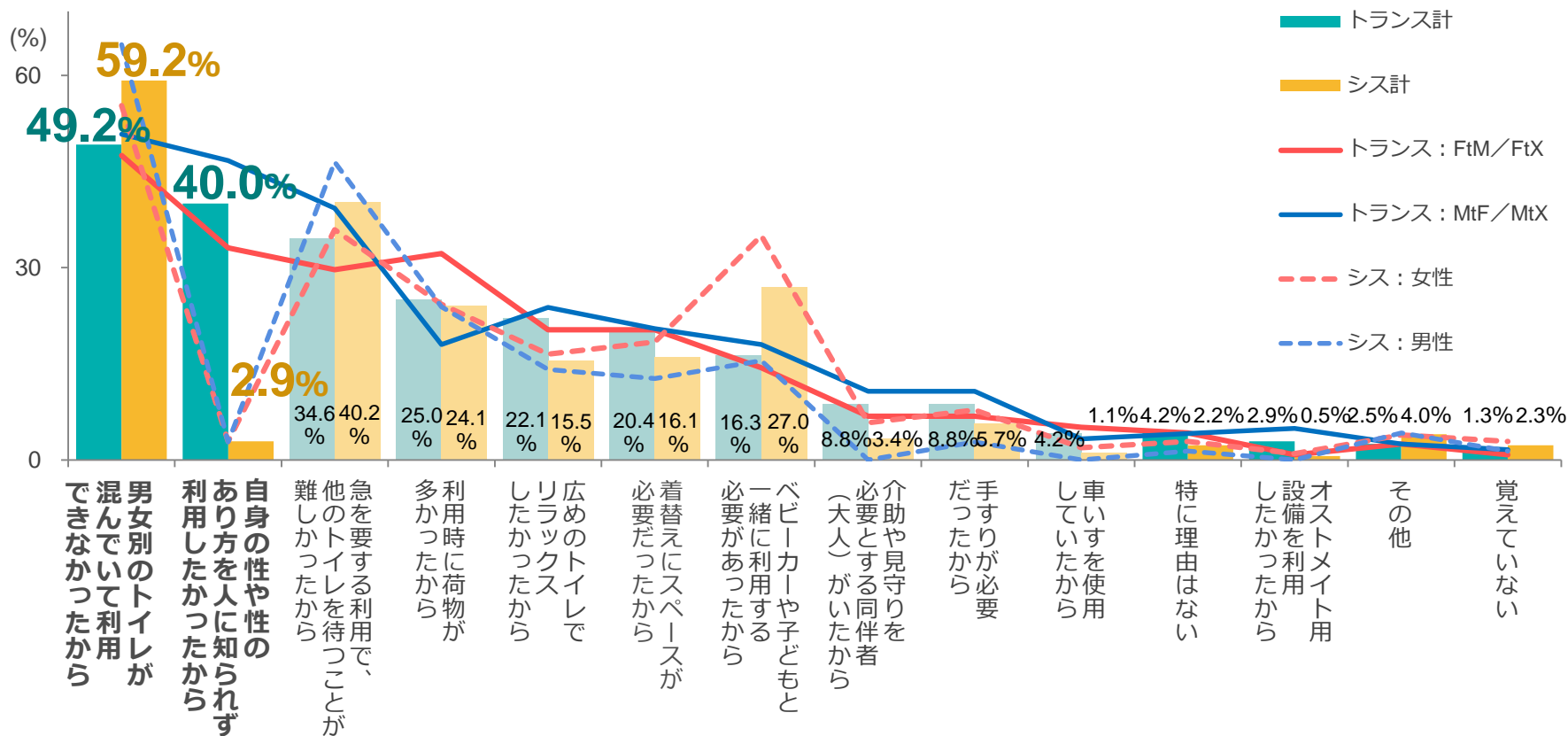
n=53

出典：「性的マイノリティのトイレ利用に関するアンケート調査」TOTO調べ・LGBT総合研究所協力（2018）

多機能トイレ利用の理由

- トランスジェンダー、シスジェンダーともに「男女別のトイレが混んでいて利用できなかったから」が最も多い。
- トランスジェンダーは「自身の性や性のあり方を人に知られずに利用したかった」が2番目に多く、シスジェンダーとの違いが顕著。

Q8 (多機能トイレを利用したことがある方に伺いました)
利用された理由についてお選び下さい。(複数回答)



n=トランス計240 トランスFtM/FtX118 トランスMtF/MtX122 シス計174 シス女性103 シス男性71

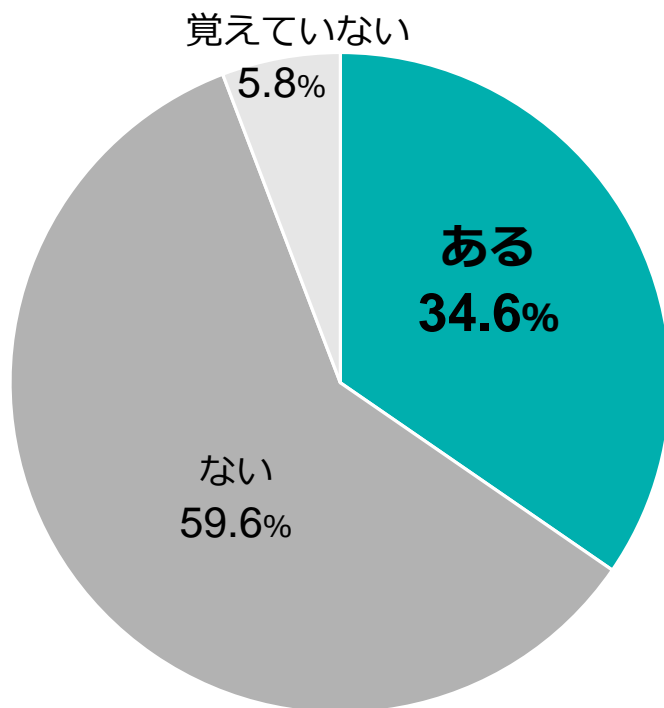
出典：「性的マイノリティのトイレ利用に関するアンケート調査」TOTO調べ・LGBT総合研究所協力 (2018)

多機能トイレ利用への気兼ね

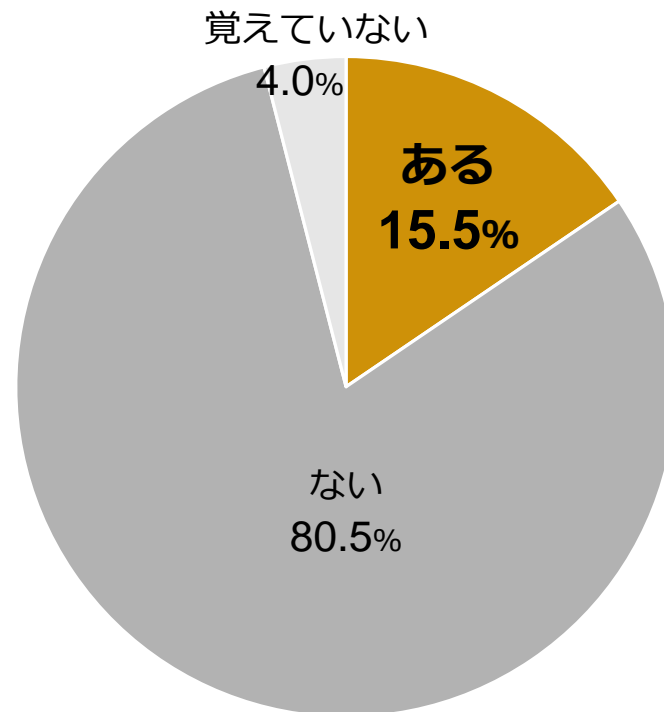
- 多機能トイレの利用に気まずい経験をしたトランスジェンダーは約35%で、シスジェンダーに比べて多い。

Q9 (多機能トイレを利用したことがある方に伺いました)
多機能トイレのご利用時に、車いす使用者やベビーカー利用者が並んでいて気まずい思いをした経験はありますか。

トランス計



シス計



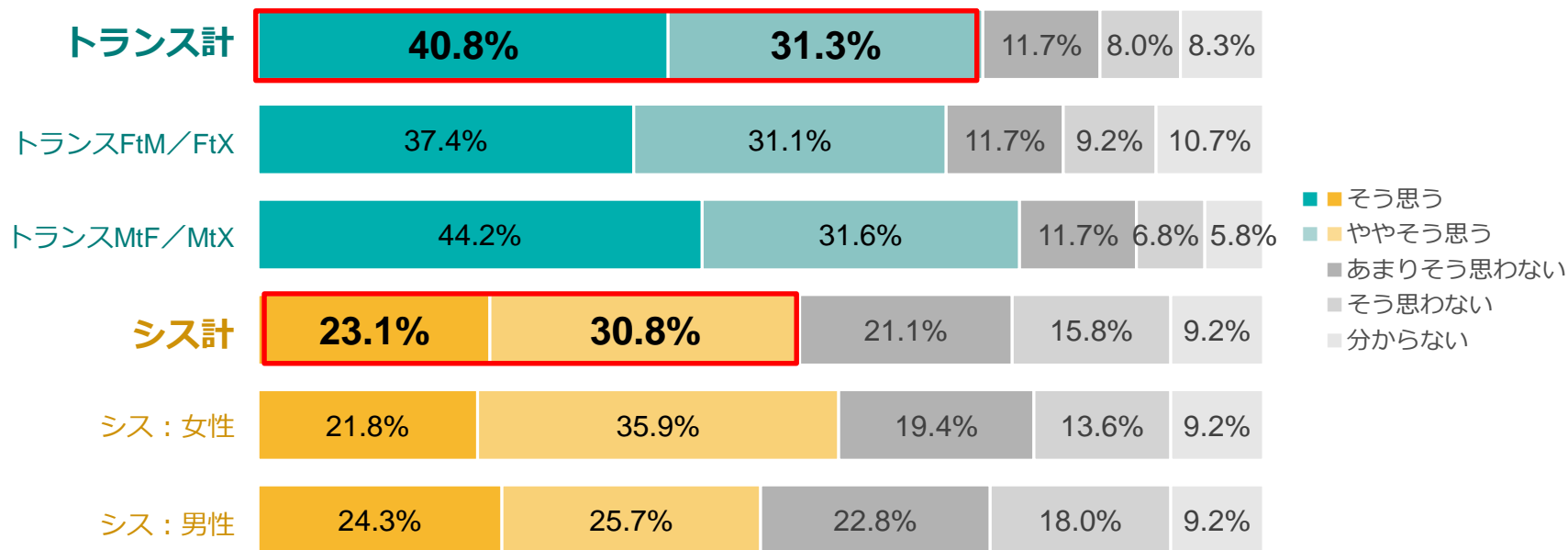
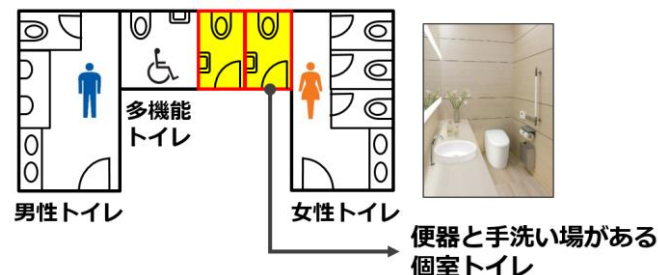
n=トランス計240 シス計174

出典：「性的マイノリティのトイレ利用に関するアンケート調査」TOTO調べ・LGBT総合研究所協力（2018）

「性別に関わりなく利用できる広めトイレ」の利用意向

- トランスジェンダーはシスジェンダーに比べ、性別に関わりなく利用できる広めトイレの利用意向が約72%と高い。
- シスジェンダーは約54%が「そう思う・ややそう思う」と回答した。

Q10 図のような、性別に関わりなく利用できる広めの個室トイレがあった場合、あなたは利用すると思いますか。



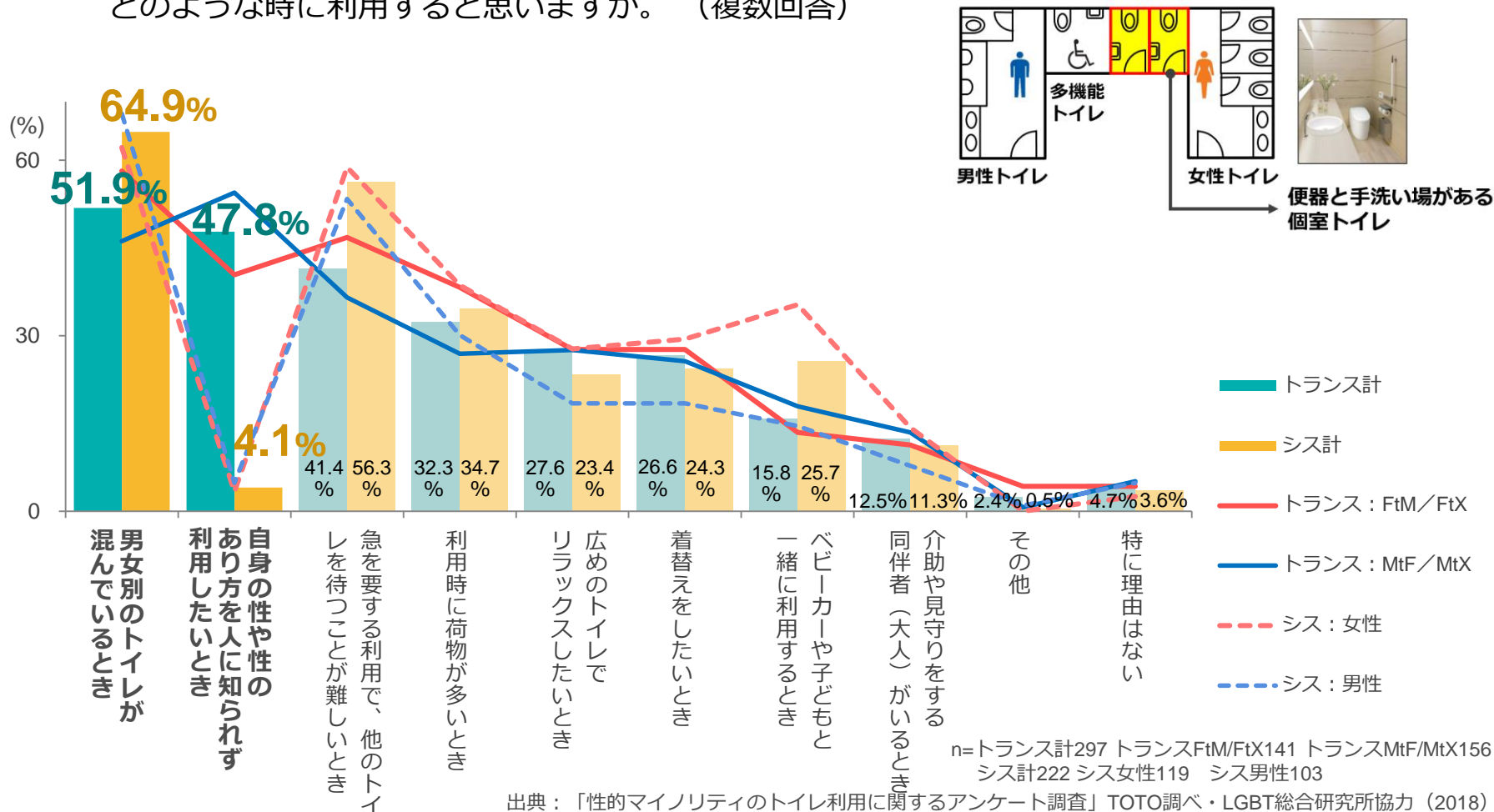
n=トランス計412 トランスFtM/FtX206 トランスMtF/MtX206 シス計412 シス女性206 シス男性206

出典：「性的マイノリティのトイレ利用に関するアンケート調査」TOTO調べ・LGBT総合研究所協力（2018）

「性別に関わりなく利用できる広めトイレ」利用の理由

- トランスジェンダー、シスジェンダーともに「男女別のトイレが混雑しているとき」が最も高い。
- トランスジェンダーはシスジェンダーに比べ「自身の性や性のあり方を人に知られず利用したいとき」の回答が多い。

Q11 (Q10で「そう思う・ややそう思う」と回答した方に伺いました)
どのような時に利用すると思いますか。(複数回答)

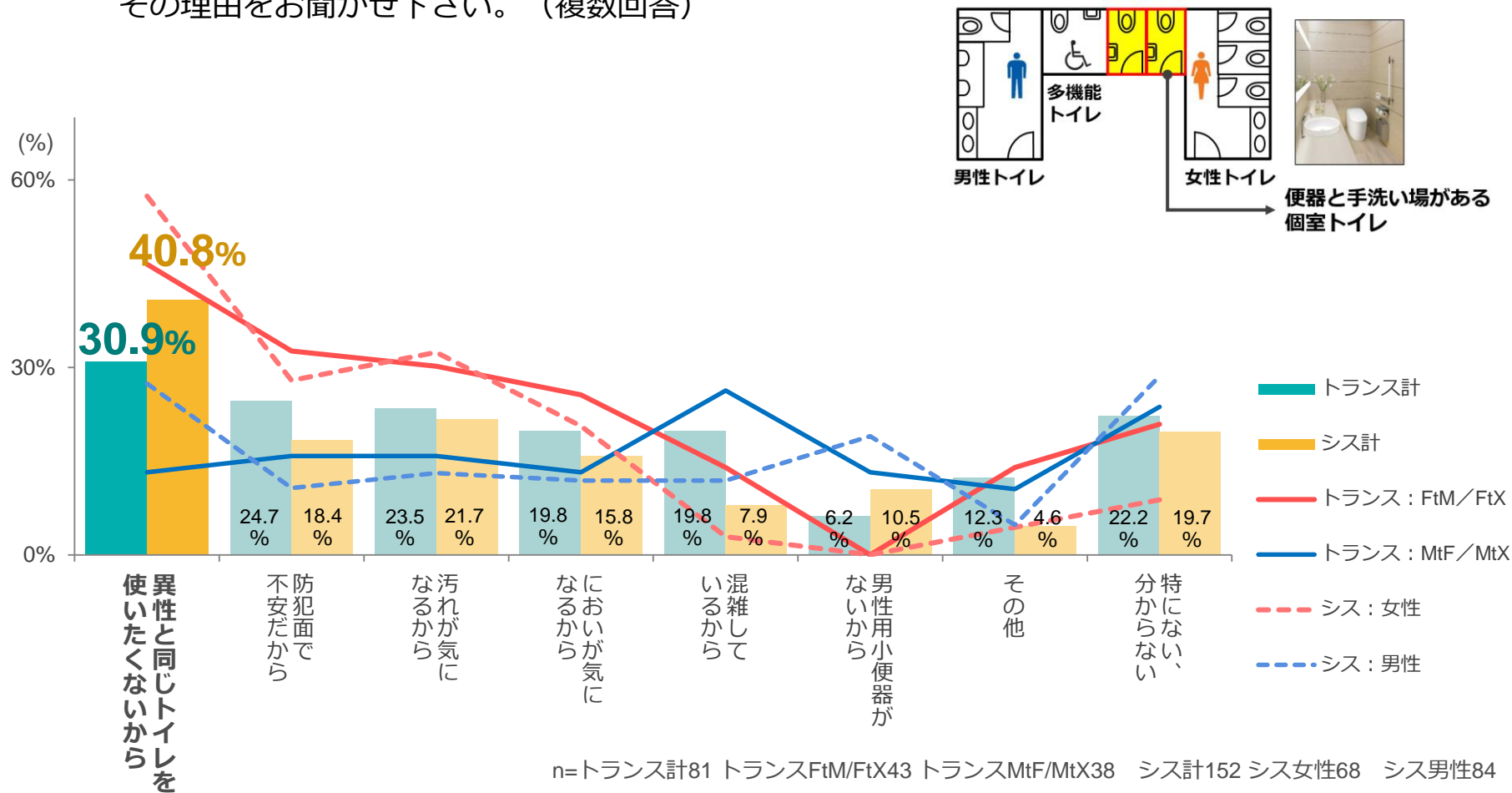


出典: 「性的マイノリティのトイレ利用に関するアンケート調査」TOTO調べ・LGBT総合研究所協力 (2018)

「性別に関わりなく利用できる広めトイレ」 利用しない理由

- トランスジェンダー、シスジェンダーともに「異性と同じトイレを使いたくないから」が最も多い。

Q12 (Q10で「あまりそう思わない・そう思わない」と回答した方に伺いました) その理由をお聞かせ下さい。(複数回答)

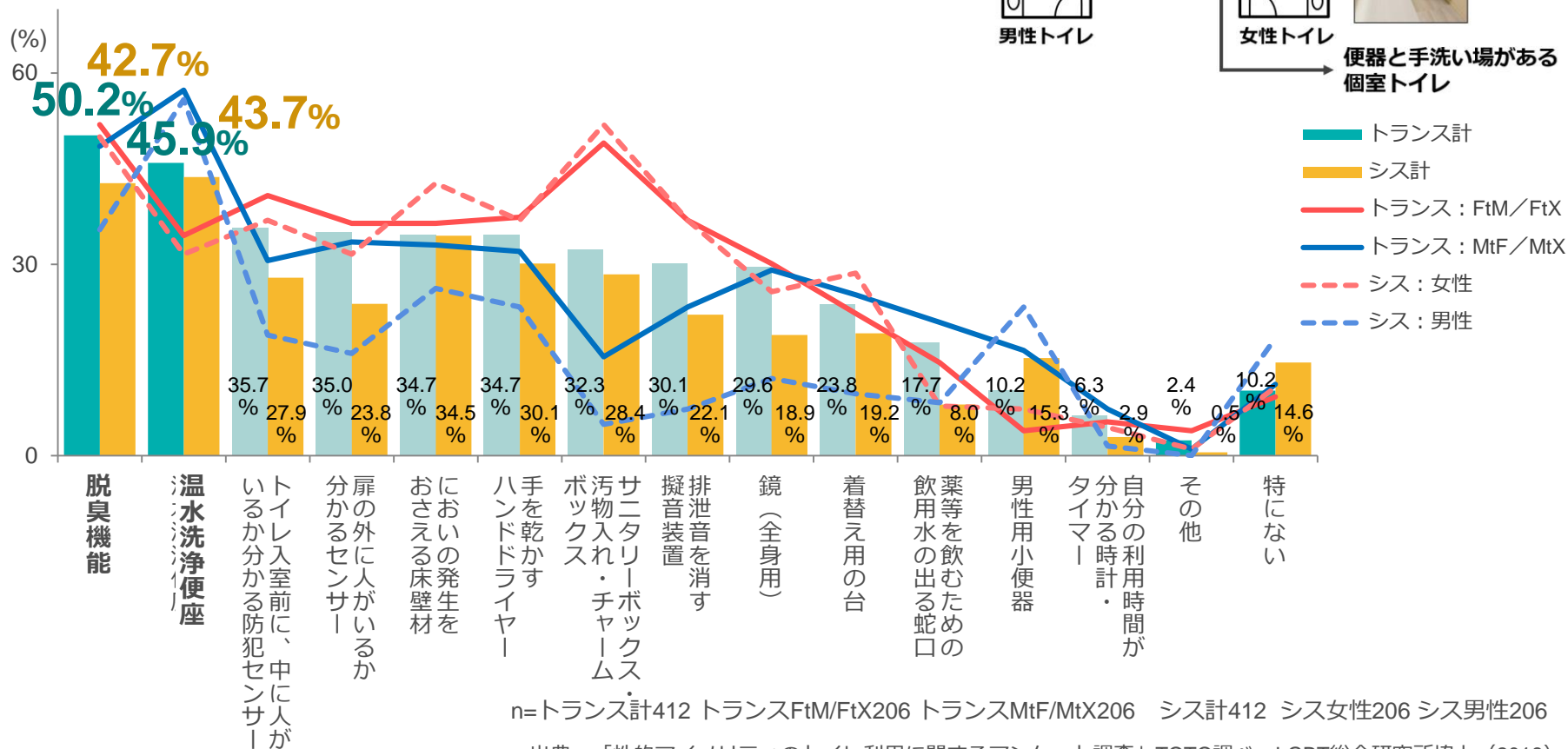


出典: 「性的マイノリティのトイレ利用に関するアンケート調査」TOTO調べ・LGBT総合研究所協力 (2018)

「性別に関わりなく利用できる広めトイレ」に設置して欲しい器具

- トランスジェンダー、シスジェンダーともに「温水洗浄便座」「脱臭機能」を望む声が約半数あった。
- トランスジェンダーFtM/FtX、シスジェンダー女性の約4割は「防犯センサー」と回答。
- 欲しい設備に関して性自認別で大きな違いは見られなかった。

Q13 図のような、性別に関わりなく利用できる広めの個室トイレがあった場合、設置して欲しいと思う設備や機能はありますか。（複数回答）



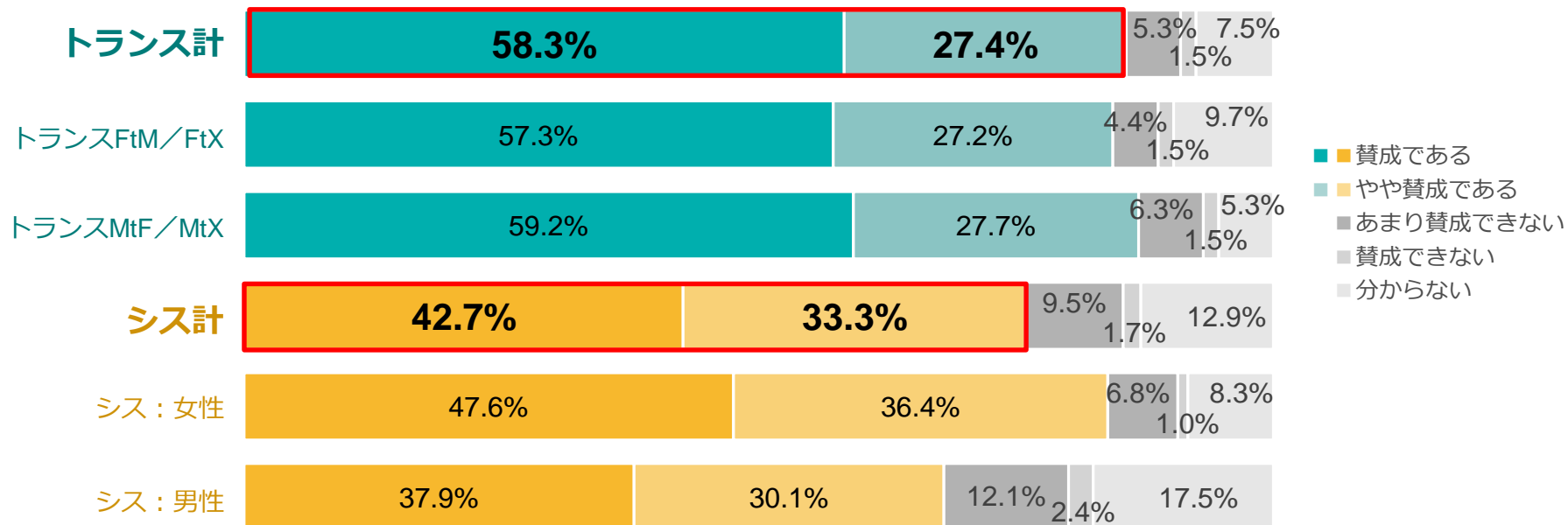
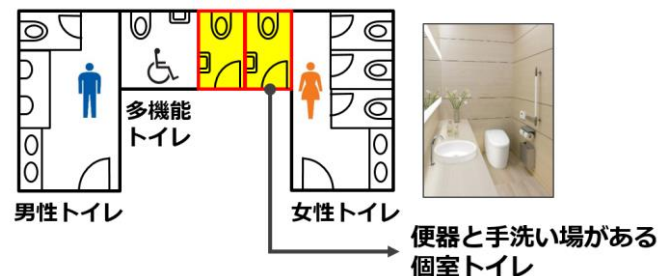
n=トランス計412 トランスFtM/FtX206 トランスMtF/MtX206 シス計412 シス女性206 シス男性206

出典：「性的マイノリティのトイレ利用に関するアンケート調査」TOTO調べ・LGBT総合研究所協力（2018）

「性別に関わりなく利用できる広めトイレ」の普及の賛否

- 「賛成である・やや賛成である」がトランスジェンダー約86%、シスジェンダー約76%

Q14 性別に関わりなく利用できる広めの個室トイレが公共トイレとして普及していくことに、賛成ですか。



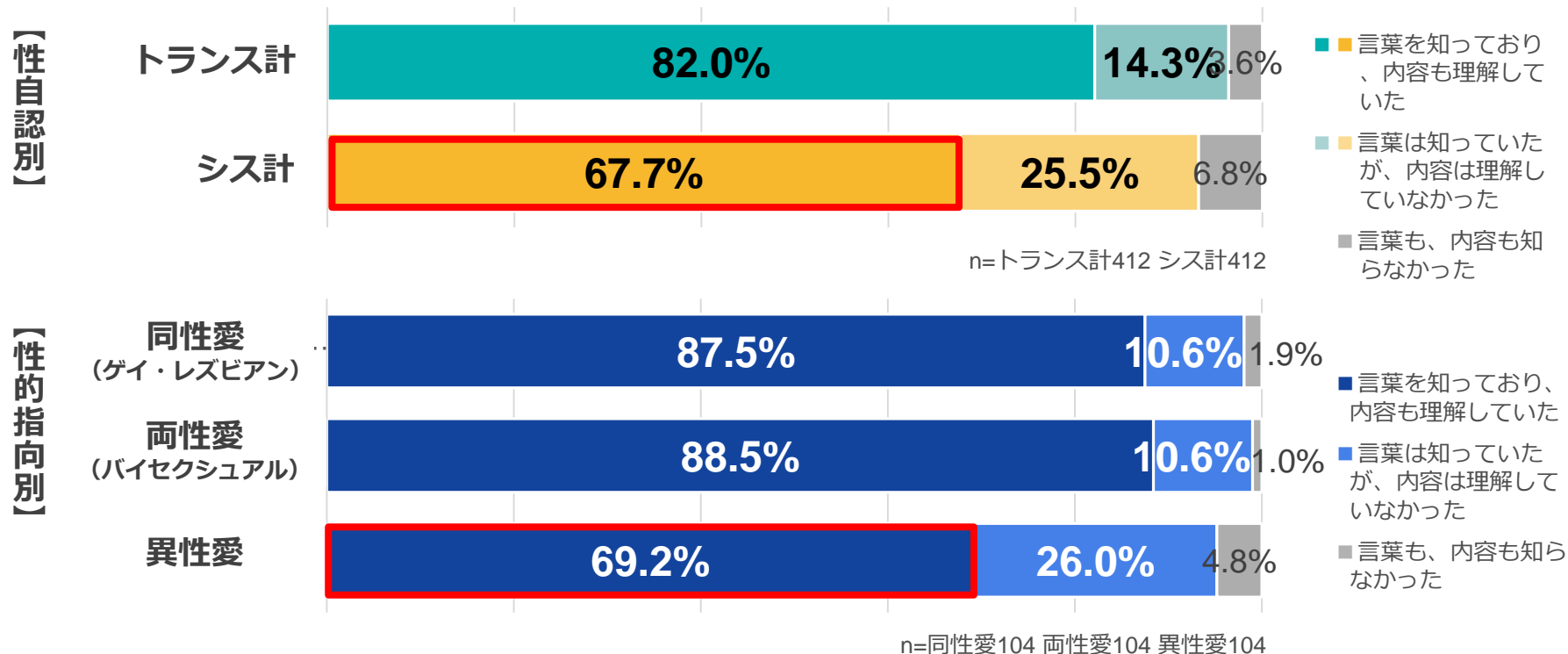
n=トランス計412 トランスFtM/FtX206 トランスMtF/MtX206 シス計412 シス女性206 シス男性206

出典：「性的マイノリティのトイレ利用に関するアンケート調査」TOTO調べ・LGBT総合研究所協力（2018）

LGBT・性的マイノリティの認知度

- シスジェンダーの約7割は、LGBT・性的マイノリティの言葉を知っており、内容も理解している。
- 性的指向別では同性愛者・両性愛者（LGB）ではない異性愛者の7割が内容も理解している。

Q15 LGBT・性的マイノリティについて、どの程度、ご存知でしたか。

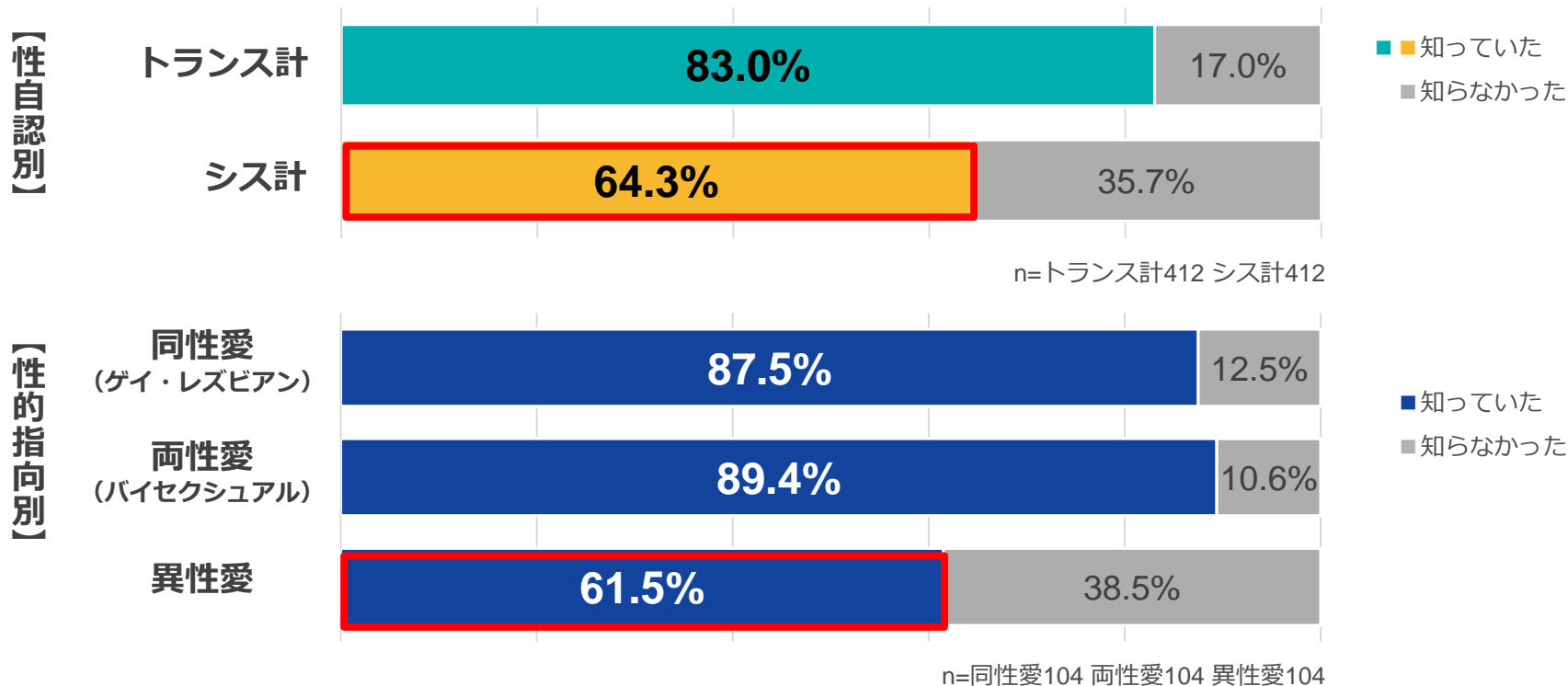


出典：「性的マイノリティのトイレ利用に関するアンケート調査」TOTO調べ・LGBT総合研究所協力（2018）

「トランスジェンダーのトイレの困りごと」の認知度

- シスジェンダーの約64 %は、トランスジェンダーが男女別トイレを利用しづらく、困っている方もいる現状を知っている。
- 性的指向別では、異性愛者の約62%に比べ、同性愛者は約88%、両性愛者は約89%で認知度が高い。

Q16 出生時の性別と異なる性を自認される「トランスジェンダー」の方々には、男女別のトイレを利用しづらく、困っている人もいるということをご存知でしたか。



出典：「性的マイノリティのトイレ利用に関するアンケート調査」TOTO調べ・LGBT総合研究所協力（2018）

レインボーマークの認知度

- 性自認別では、シスジェンダーのレインボーマークの認知度は約27%で、トランスジェンダー約61%に比べて低い。
- 性的指向別では、同性愛者が約70%、両性愛者が約62%に対し、非当事者である異性愛者は約18%だった。

Q17 LGBTや性的マイノリティの社会的困難に対し配慮や支援を表明するマークとして、虹色・レインボーのサインがあることをご存知でしたか。



【性自認別】

トランス計



シス計



n=トランス計412 シス計412

■ 知っていた
■ 知らなかった

【性的指向別】

同性愛
(ゲイ・レズビアン)



両性愛
(バイセクシュアル)



異性愛



n=同性愛104 両性愛104 異性愛104

■ 知っていた
■ 知らなかった

出典：「性的マイノリティのトイレ利用に関するアンケート調査」TOTO調べ・LGBT総合研究所協力（2018）

レインボーマークをトイレに掲示することについて

- レインボーマークの掲示には、性的マイノリティ当事者間でも意見が分かれた。
- 性自認別では、トランスジェンダーは「賛成である・やや賛成である」約60%、「賛成できない・あまり賛成できない」が約30%。
- 性的指向別では、同性愛者は「賛成である・やや賛成である」約54%、「賛成できない・あまり賛成できない」約33%。
両性愛者は「賛成である・やや賛成である」約68%、「賛成できない・あまり賛成できない」約24%。

Q18 性別を問わず安心して利用できるトイレとして、虹色・レインボーのサインを掲示することについて、どのように感じますか。



【性自認別】

トランス計

37.6%

22.8%

18.4%

10.7%

10.4%

シス計

35.7%

30.1%

12.1%

4.9%

17.2%

n=トランス計412 シス計412

- 賛成である
- やや賛成である
- あまり賛成できない
- 賛成できない
- 分からない

【性的指向別】

同性愛
(ゲイ・レズビアン)

38.5%

15.4%

22.1%

10.6%

13.5%

両性愛
(バイセクシュアル)

47.1%

21.2%

17.3%

6.7%

7.7%

異性愛

31.7%

29.8%

12.5%

1.9%

24.0%

n=同性愛104 両性愛104 異性愛104

- 賛成である
- やや賛成である
- あまり賛成できない
- 賛成できない
- 分からない

出典：「性的マイノリティのトイレ利用に関するアンケート調査」TOTO調べ・LGBT総合研究所協力（2018）

レインボーマークをトイレに掲示することについて



Q19 Q18で答えた理由について具体的にお答えください。（自由回答・一部抜粋）

【性自認別】

	トランスジェンダー FtM/FtX	トランスジェンダー MtF/MtX
賛成である・やや賛成である	<ul style="list-style-type: none"> ●トランスジェンダーについて社会の認知度が上がってきたから。（20代） ●自分はトランスジェンダーだが、このマークならば、障がい者でもなく気軽に使える。（20代） ●受け入れられている気がしてリラックスできるから。（20代） ●LGBTの人が違和感を感じていても、体の特徴や服装によって他の利用者に「犯罪者扱い」されてしまうことを問題と感じるから。（盗撮目的と思われるなど）今回のようなLGBT以外の人でも使いやすい（個室が広い）トイレの場合は、育児や介護をしている人にも使いやすく、その点でも周りの目を気にすることがなさそうなことがとても良いと思った。オリンピックまでといわず、どんどん増やして行って欲しい。（30代） ●レインボーカラーを見れば、一目で、LGBTの人々が不安を感じずに使えるトイレだと分かるから。（30代） ●性別は個体的には2種類に分類されるが、精神面では多様なので心の負担にならないなら良い。（50代） 	<ul style="list-style-type: none"> ●特別扱いされている感じがしないから。（20代） ●個人的には無くても構わないと思うが、海外からの性的マイノリティである旅行者が見た際にわかりやすいと思ったから。（20代） ●性別に関係なく使えるのでストレスなくトイレを使用できそうだから。（30代） ●知らない人への問題提起にもなるから。（30代） ●女装のコスチュームをしている時は必ず必要な場所である。（50代） ●私は職場ではトランスジェンダーである事を隠していますが、友人には公言しています。恥ずかしい事とは思いません。トイレにこのマークがついていた方が使いやすい気がします。（50代） ●悪意を持ってカメラ等を仕掛ける人に対する対策が必要と思うから、その対策さえ取れれば賛成です。（50代）
あまり賛成できない・賛成できない	<ul style="list-style-type: none"> ●シンボルマークがあると、性的問題にかかわらず（悩みのない人も含め）誰でも使える感じがしない。（20代） ●当事者の中にはこういった表現自体に抵抗のある人がいるので、単純に「どなたでもご自由にお使いください」でいいと思う。ちょっと広めなら、骨折した時やお年寄りも使いやすいと思うので。（20代） ●LGBT用のトイレのように見えるから。申し訳ないし、入りにくい。（30代） ●何の表示がなくても、自然に自由に利用できたらいいのではないかと思ったので。（40代） ●それこそ自分の性について、バレるのではないかと感じてしまう。不安・違和感・差別感がある。（40代） 	<ul style="list-style-type: none"> ●主張する必要性がない。（30代） ●その人たちだけのトイレだと思われるから。もっと広意義的にトイレはあるべきだと思う。（40代） ●多くの人に意識させてしまうから。（40代） ●こういうことを書くこと自体が差別である。そもそも男女別のトイレを全て撤廃し全て共用にすればいい。カミングアウトしてる人はいいがカミングアウトしたら職場に居にくくなる人もいる。まだまだ日本は差別偏見が有り過ぎ。（40代）

出典：「性的マイノリティのトイレ利用に関するアンケート調査」TOTO調べ・LGBT総合研究所協力（2018）

レインボーマークをトイレに掲示することについて



Q19 Q18で答えた理由について具体的にお答えください。（自由回答・一部抜粋）

【性自認別】

	シスジェンダー 女性	シスジェンダー 男性
賛成である・やや賛成である	<ul style="list-style-type: none"> ●誰でも気兼ねなく使えることが大切だと思うから。（30代） ●性別で苦しんでる人が苦しまないようになる日本になっていくためには、小さなことから苦しみから解放されていくべきではないかと思う。（30代） ●老若男女及び車椅子の人も気軽に使える。（50代） ●虹色のマークの普及を促し、大勢の人に意味を理解してもらえそうだから。（50代） 	<ul style="list-style-type: none"> ●様々な事情を抱えた人も多くいると思うのであってもいいと思う。また自分が男性トイレを使っているときにいきなり女性が入ってきたりまた女装した男性らしき人が入ってきて驚いたことがある。性差別をなくす社会にするためにも共用トイレは必要になってくると思う。（40代） ●万人が使用しやすい社会になればいいと思うから。（40代） ●男性、女性と分けてしまうと、かならずその性分けされたトイレを使用することに気まずい思いをする人が世の中には必ずいる。その人たちが気兼ねなく使えるように、両性用のトイレをもっと増やして、その人たちのストレス度を減らすべきだ。（40代） ●誰でも使えることが大切であるし、マイノリティーをカミングアウトしていない人にも使いやすい。（50代） ●新しいイメージで良い。（50代）
あまり賛成できない	<ul style="list-style-type: none"> ●レインボーマークは、かえってLGBTの人を差別することになるのではないかと考える。（20代） ●男女自由に使える表示さえあれば誰でも使えることがわかるのでLGBTに特別に配慮している表示は必要ない（30代） ●別に誰が使ってもいいなら・・・レインボーを提示する必要はないとおもう（50代） 	<ul style="list-style-type: none"> ●どなたでもでなくなる。（40代） ●なぜそこまでしなければ、わからないので。（40代） ●LGBTを強調するには日本ではまだ早いと思う。（50代） ●わかりにくい。（50代） ●かえって目立つ。（50代）

出典：「性的マイノリティのトイレ利用に関するアンケート調査」TOTO調べ・LGBT総合研究所協力（2018）

レインボーマークをトイレに掲示することについて



Q19 Q18で答えた理由について具体的にお答えください。（自由回答・一部抜粋）

【性的指向別】

	同性愛者（レズビアン）	同性愛者（ゲイ）
賛成である・やや賛成である	<ul style="list-style-type: none"> ●性別が分からない人、FtMやMtFの人のためにも取り入れて欲しい。まだ差別の多い日本だからこそ、と思うところもある。ただ作っても差別があるからこそ、入りにくいのもあるのだろうとは思うけど、理解者が増え、共にやりやすい場を設けるべきなのかと思ったから。（20代） ●当事者には解る共通のマークだし、自分も当事者だから。（30代） ●トランスの人は、外でのトイレに困ると聞いてるので負担を軽くするためには、必要だから。（40代） ●性別を気にせず利用出来るのは、良い事だがレインボーマークで性別を問われる事は微妙。（40代） ●少数派に寄り添いたいから。（50代） ●そもそもレインボーフラッグがLGBTのそれという事を田舎は知らない人が多いのでそれを周知させるやくめも期待できるから。（50代） 	<ul style="list-style-type: none"> ●反対する理由なんてない。（20代） ●誰でも自由に使えてこそである。（30代） ●共感できる。（40代） ●近年はLGBTに対する世間の理解が深まりつつあるので。（50代） ●別け隔てなく、利用できると思うから。（50代） ●公衆性が価値観を変えるきっかけになる。（50代）
あまり賛成できない・賛成できない	<ul style="list-style-type: none"> ●旗をかかげずに「だれでもトイレ」のような名称だけのほうが自然のように思う。セクシュアルマイノリティのシンボルを全面に押し出すことで「セクシュアルマイノリティ＝特殊な人たち」という印象を持たれる可能性がある。特別ではなくあたりまえにいる自然な存在であるにもかかわらず、逆の印象を抱かせるおそれがあるため。（20代） ●「どなたでもご自由に」と書いてあるのに、LGBTを必要以上に特別扱いしているように感じるから。また、L当事者の自分としては従来の女性用トイレを使いたいから。（30代） ●意思表示をしないで、自然に利用できることが、偏見をなくせると思うから。（50代） 	<ul style="list-style-type: none"> ●LGBTという枠に囚われすぎている。誰でも利用できるのであれば必要ない。（30代） ●余計に入りづらく感じるから。（40代） ●性的少数者と他人からバレバレ。（40代） ●わざわざ表示することも無いと思う。どなたでもと書いてあるだけで十分だと思います。（40代） ●そこに入るのは、ゲイであることを宣伝してあるみたいだから。逆に誰でも使えることから離れてしまう。（40代）

出典：「性的マイノリティのトイレ利用に関するアンケート調査」TOTO調べ・LGBT総合研究所協力（2018）

レインボーマークをトイレに掲示することについて



Q19 Q18で答えた理由について具体的にお答えください。（自由回答・一部抜粋）

【性的指向別】

	両性愛者（バイセクシュアル女性）	両性愛者（バイセクシュアル男性）
賛成である・やや賛成である	<ul style="list-style-type: none"> ●レインボーがジェンダーフリーのマークであることは知られてきているし、知らなかったとしてもこれを機に知ることができるから。（20代） ●差別がなくなる1つの行動だから好感。（20代） ●不安なく利用できてよいのでは、ジェンダーじゃない人が勘違いされる恐れはあっても皆が安心して利用できる方がいい。（30代） ●明るい感じで使いやすい。（30代） ●優しい。（50代） ●今の時代、男とか女とか、子供とか大人とか、若いとか年寄りとか、別ける必要が無いと思う。ただ、防犯は必要だと思う。（50代） 	<ul style="list-style-type: none"> ●トイレを利用するだけでストレスをためるのは、どうかと思うので。寛容に受け入れていくべきだと思う。（30代） ●LGBTの認知につながるから。（30代） ●LGBTの人も快適に利用できるから。（40代） ●できるだけ協力したいから。（50代） ●性的差別が日本は多いので。（50代） ●男女分け隔てなく使えることはいい、最近の男子は座って用を足すことも増えているので、抵抗はないと思う。（50代）
あまり賛成できない・賛成できない	<ul style="list-style-type: none"> ●あまり浸透していない気がする。自由に使えると書いてあるだけでいいと思う。わざわざ主張することないと思う。（30代） ●LGBは関係ないから。レインボーなしの文章のみでいいと思う。（30代） ●サインをつけることによって、周囲に自分がLGBTであるかもしれないという事を印象づけてしまう為。（40代） 	<ul style="list-style-type: none"> ●LGBT以外の人が使えなくなる。（30代） ●わざわざ表示しなくても、特別な事ではなく当たり前の事になるべき。（40代） ●他の利用者からマイノリティーと認識される可能性がある。また、そのような可能性を意識しながら心を痛める人が居る。全てが男女共用となれば・・・。（50代） ●LGBTの人以外は、利用してはいけないような印象を与えてしまうから。（40代）

出典：「性的マイノリティのトイレ利用に関するアンケート調査」TOTO調べ・LGBT総合研究所協力（2018）

レインボーマークをトイレに掲示することについて



Q19 Q18で答えた理由について具体的にお答えください。（自由回答・一部抜粋）

【性的指向別】

	異性愛者 女性	異性愛者 男性
賛成である・やや賛成である	<ul style="list-style-type: none"> ●LGBTは今の社会受け入れられる存在だから。特にレインボーマークはLGBTを強調しているように見えなく自然に受け入れられるから。（20代） ●誰でもストレスなく使えるのは理想的なかたちだと思うし、今の状態にストレスを感じている人がいて、変えられることがあるなら変えていくべきだと思うから。（30代） ●トランスジェンダーの方のテレビを見て気持ちが良かったから。（30代） ●そういった場所を必要としている人がたくさんいる。（40代） ●トランスジェンダーであってもそうでなくても人として堂々とトイレを使っしてほしい。（50代） 	<ul style="list-style-type: none"> ●性の自由は認められるべき。（30代） ●利用者を選ばない施設が必要と考えるから。（50代） ●みんな仲間、一つであるから。協調の精神、思いやり理解ですね。（50代） ●選択肢が増えるという意味で、一般的に、良い。（50代）
あまり賛成できない・賛成できない	<ul style="list-style-type: none"> ●そのトイレに入ることでは私はLGBTですって言うみたいで逆に入りづらそう。（20代） ●設置自体は賛成だが、さりげなく設置するためにはレインボーマークはいらないと思うから。（30代） ●人型マークだけで十分伝わるから。（50代） 	<ul style="list-style-type: none"> ●わざわざ、LGBTを強調する必要はない。逆ににそうでない人が使わなくなり、不自然になる。（40代） ●分かりにくい。（50代）

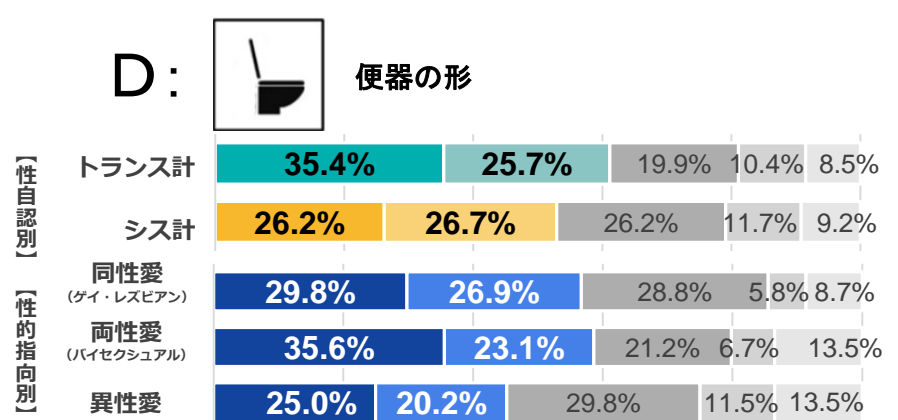
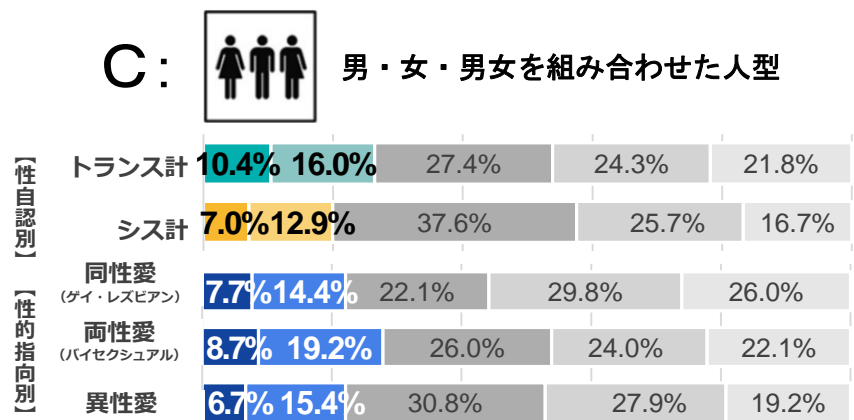
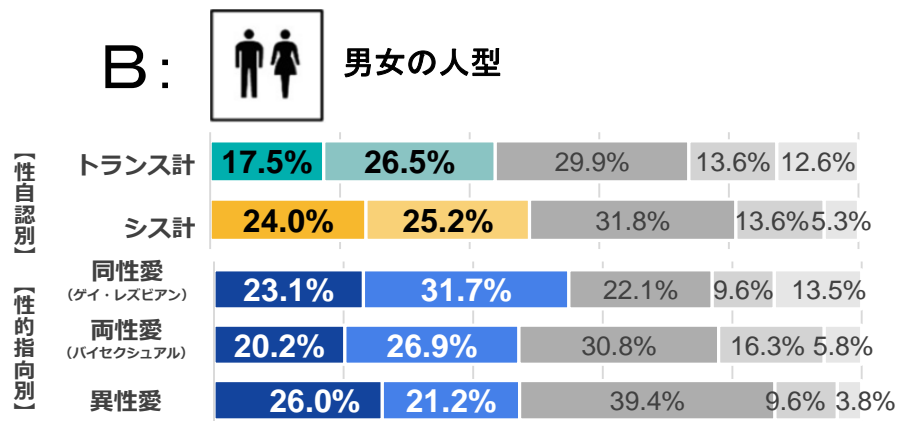
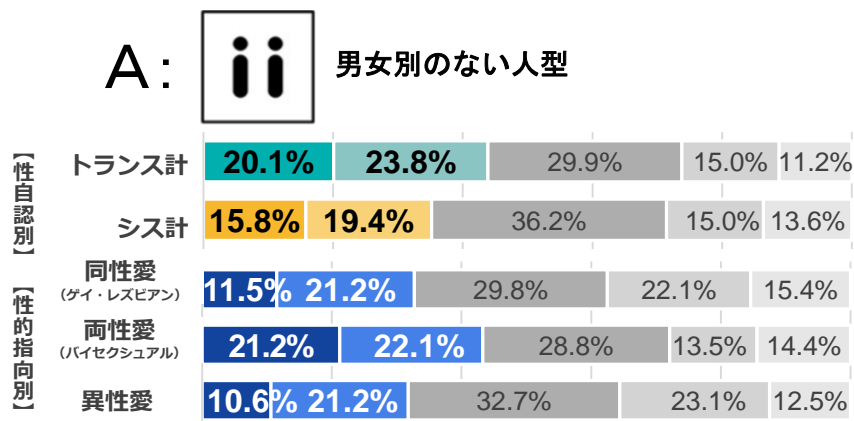
出典：「性的マイノリティのトイレ利用に関するアンケート調査」TOTO調べ・LGBT総合研究所協力（2018）

「性別を問わず利用できるトイレ」マークのデザイン

- 総じて、BとDは「相応しい・やや相応しい」と回答した人が他案と比べ多く、Cは「相応しいと思わない・あまり相応しいと思わない」と回答した方が他案と比べ多い。
- トランスジェンダー、シスジェンダーともにD>B>A>Cの順で「相応しい・やや相応しい」と回答。
- 同性愛者、両性愛者はD>B>A>C、異性愛者はB>D>A>Cの順で「相応しい・やや相応しい」と回答。

Q20 性別を問わず利用できるトイレを示すマークとして、どの程度相応しいと思いますか。

■ 相応しいと思う ■ やや相応しいと思う ■ どちらとも言えない ■ あまり相応しいと思わない ■ 相応しいと思わない



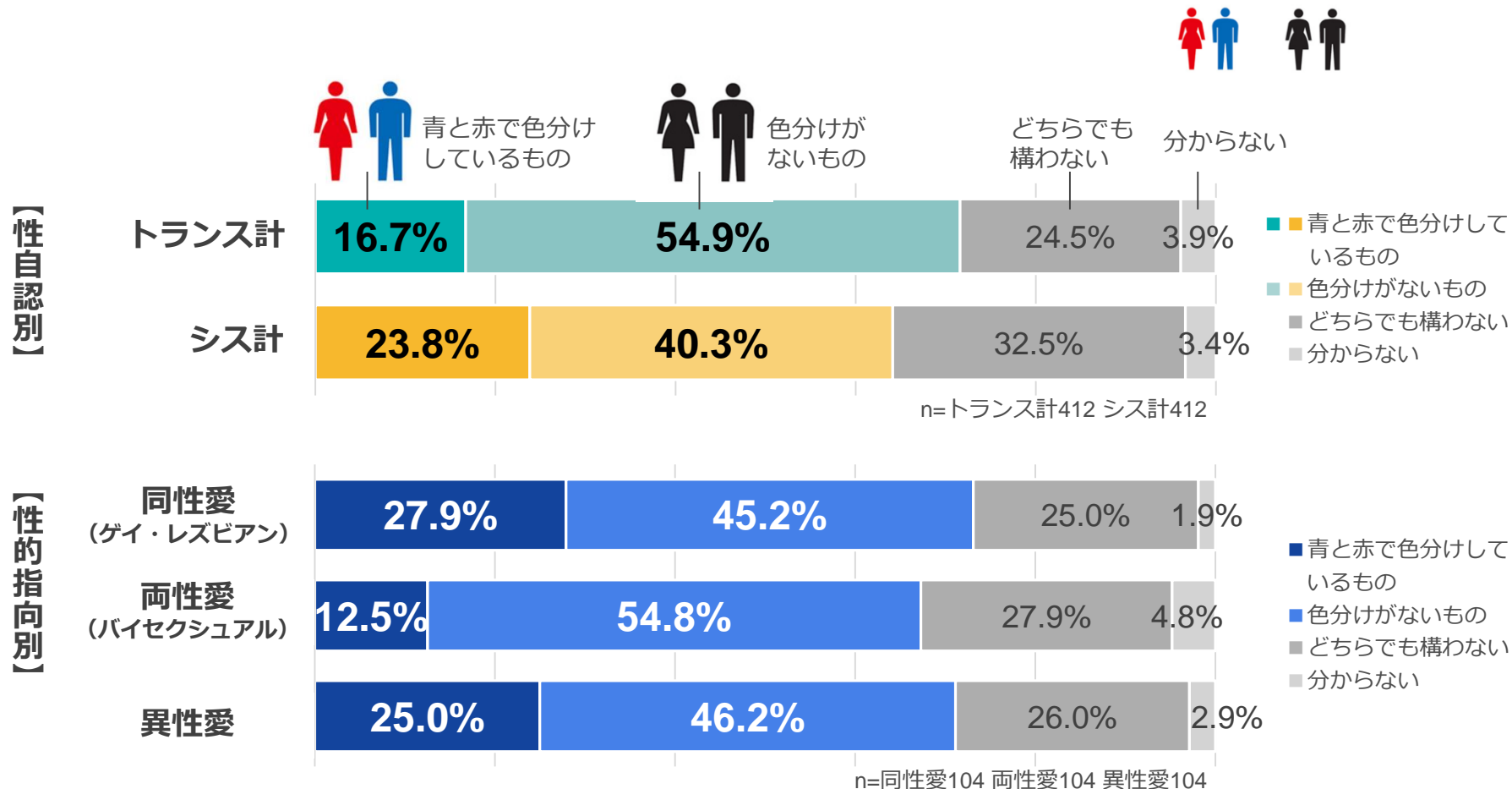
n=トランス計412 シス計412 同性愛104 両性愛104 異性愛104

出典：「性的マイノリティのトイレ利用に関するアンケート調査」TOTO調べ・LGBT総合研究所協力（2018）

「性別を問わず利用できるトイレ」マークの色

●すべての層で「色分けがないもの」を選んだ方が多かった。

Q21 性別を問わず利用できるトイレを示すマークの色について、どちらが良いと思いますか。



出典：「性的マイノリティのトイレ利用に関するアンケート調査」TOTO調べ・LGBT総合研究所協力（2018）

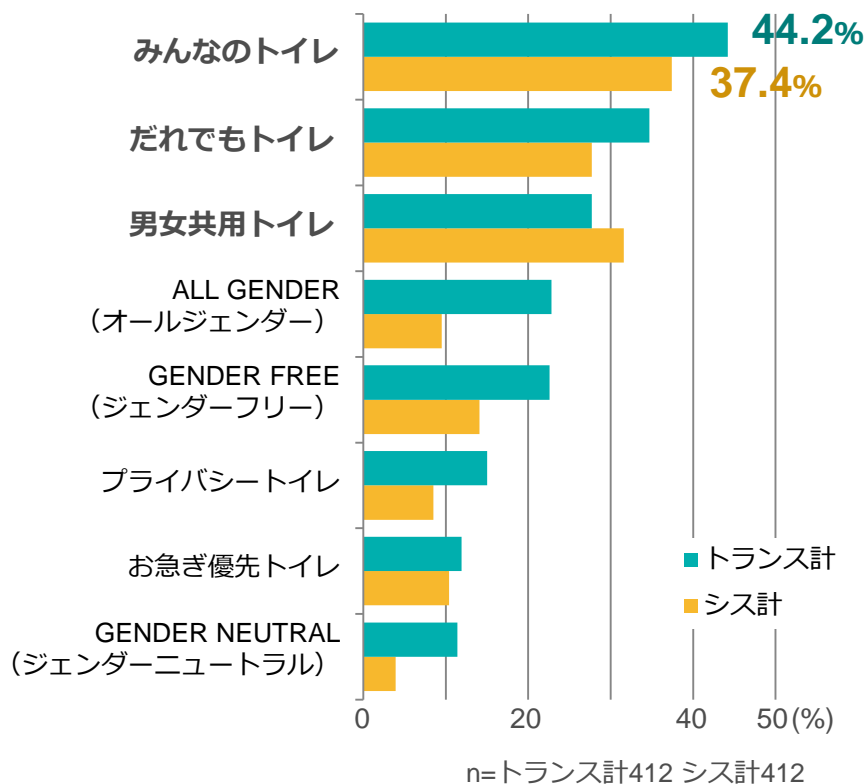
「性別を問わず利用できるトイレ」名称

- 「みんなのトイレ」が全ての層で1位となった。次いで「だれでもトイレ」「男女共用トイレ」が多い。
- 「ALL GENDER」や「GENDER FREE」などの性を問わない呼び名は、トランスジェンダーからの支持が高い。

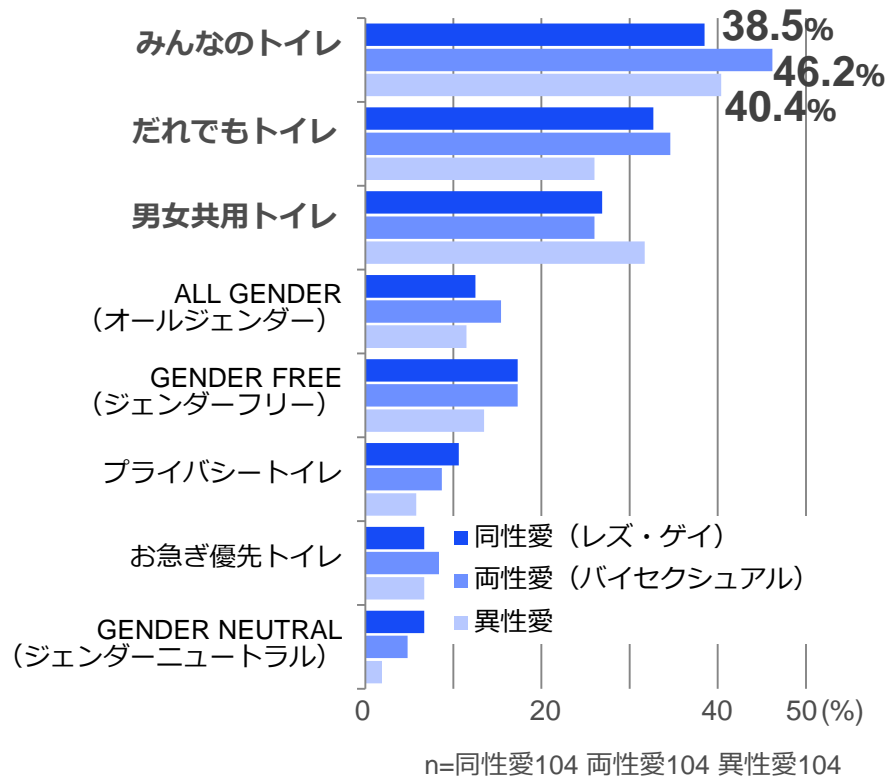
Q22 性別や性のあり方を問わず、誰もが気持ちよく利用出来るトイレの呼び方として、理想的だと感じる表現をお選びください。（複数回答）

※トランスジェンダーの支持が高い順

性自認別



性的指向別



出典：「性的マイノリティのトイレ利用に関するアンケート調査」TOTO調べ・LGBT総合研究所協力（2018）

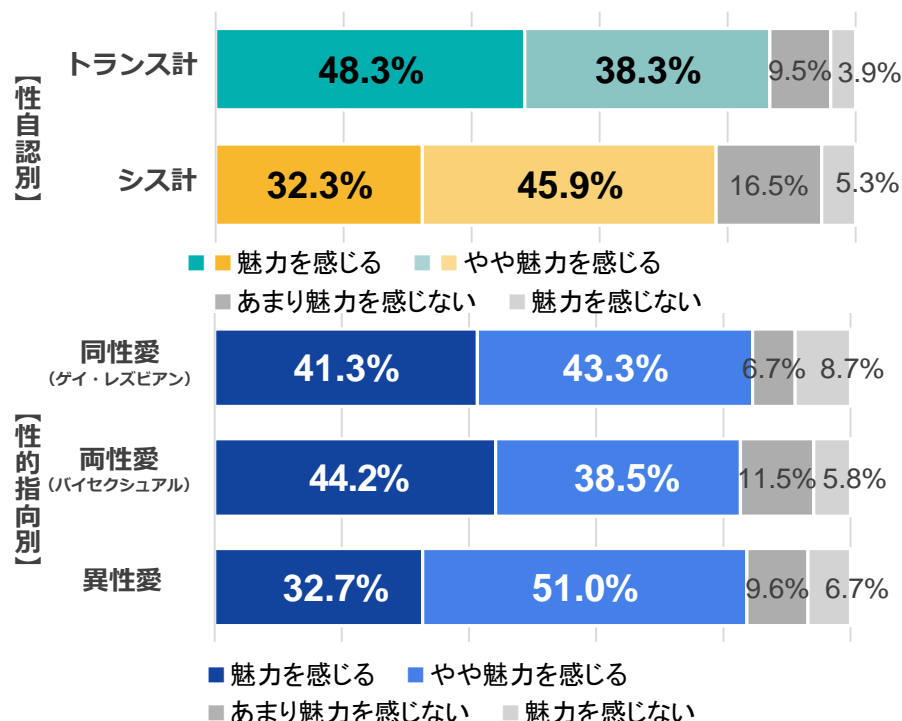
企業の取組みへの魅力度

- トランスジェンダー、LGBなど性的マイノリティ当事者は、それ以外の人に比べて、性の多様性に関する企業の取組みに魅力を感じている。
- トランスジェンダーは福利厚生やトイレの整備に高い魅力を感じている。

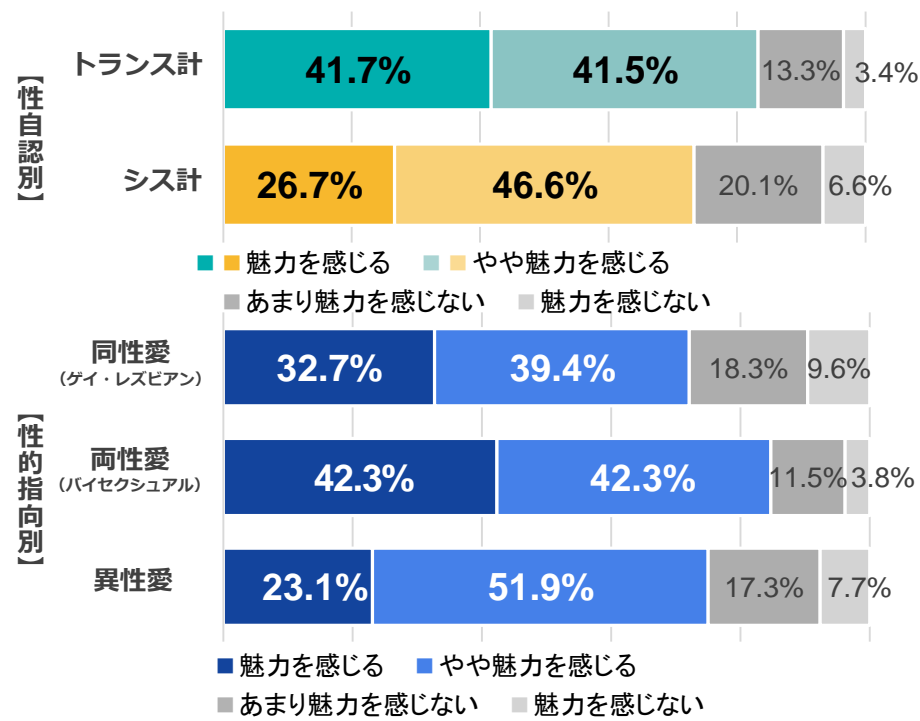
Q23 近年、多様な性のあり方を尊重する社会が求められていることから、企業では様々な取り組みが実施されています。次に挙げるもののうち、あなたはそれぞれ、どの程度魅力を感じますか。

※トランスジェンダーが魅力を感じる取組み順

従業員に対する福利厚生や社内制度の平等化などの対応



多様な性のあり方に配慮したトイレの整備

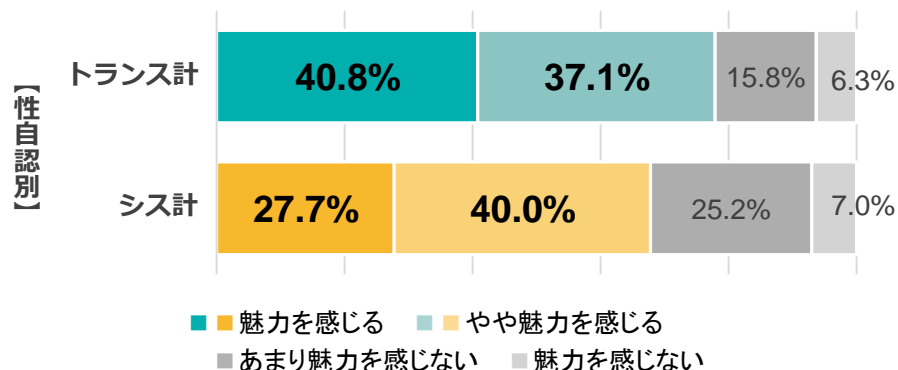


n=トランス計412 シス計412 n=同性愛104 両性愛104 異性愛104

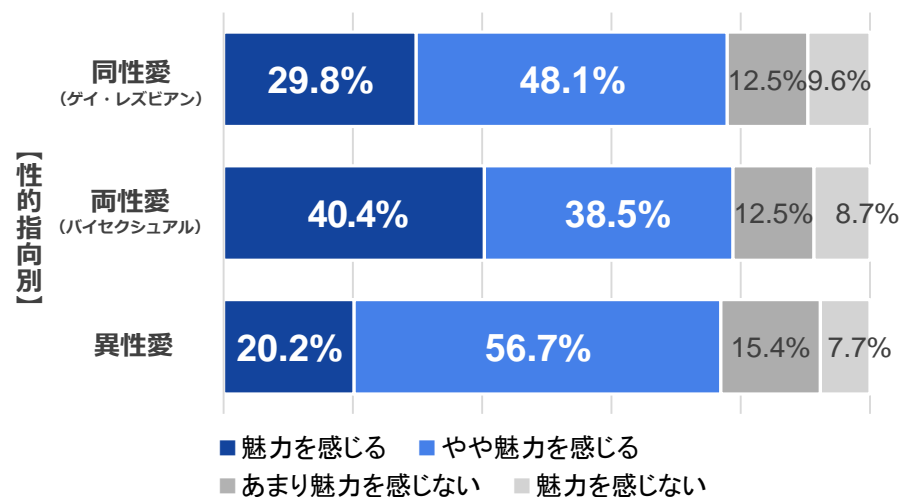
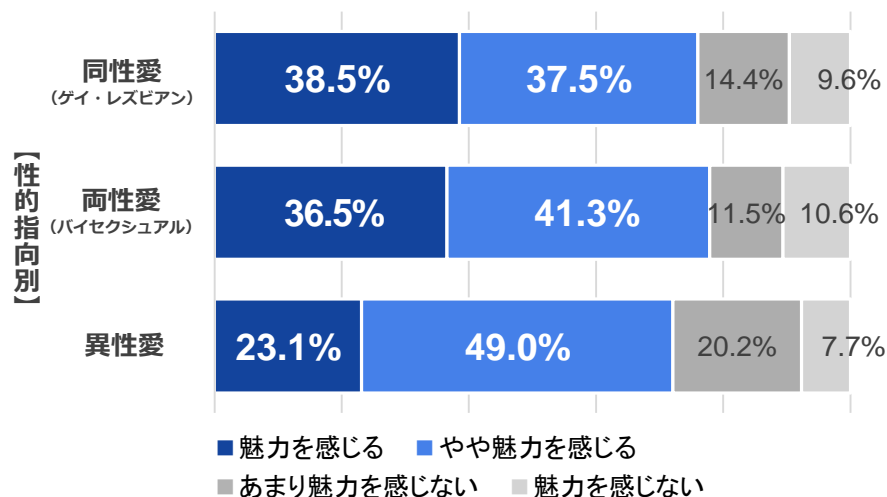
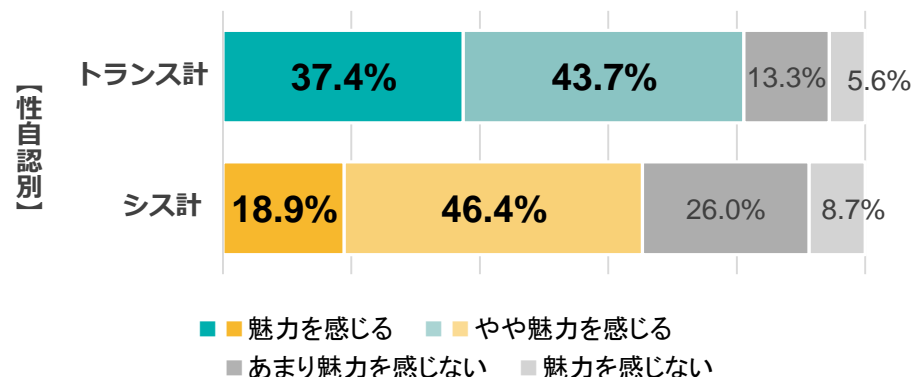
出典：「性的マイノリティのトイレ利用に関するアンケート調査」TOTO調べ・LGBT総合研究所協力（2018）

企業の取組みへの魅力度

LGBTに対する差別禁止の明文化



LGBTに配慮したサービス・商品の開発・改善

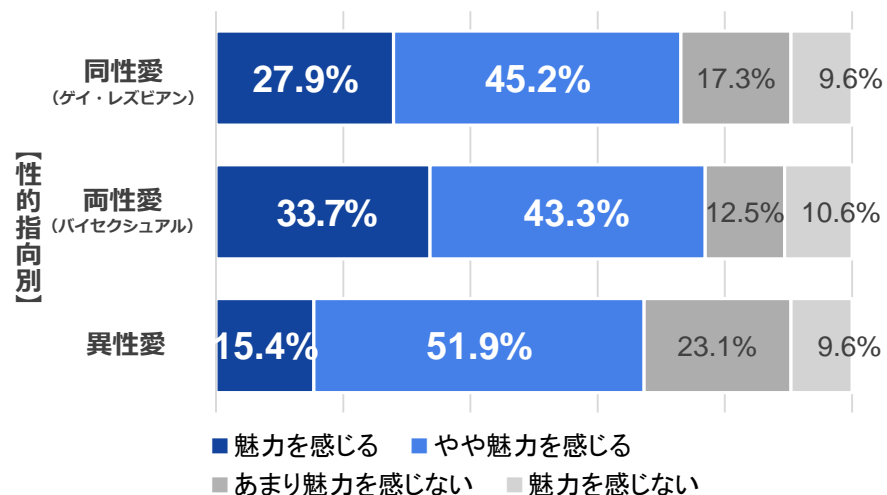
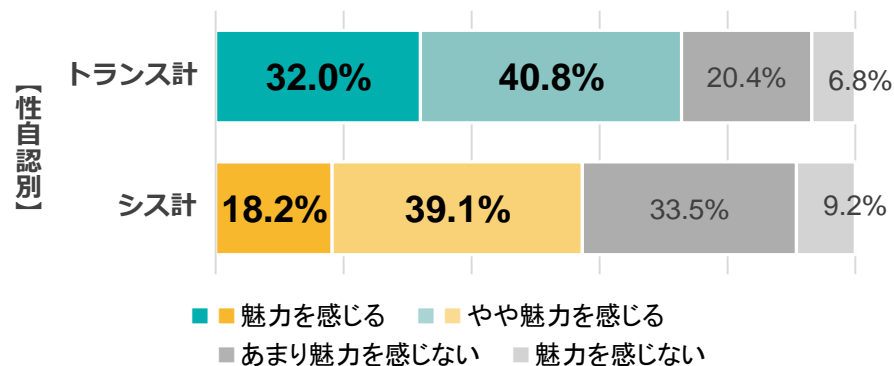


n=トランス計412 シス計412 n=同性愛104 両性愛104 異性愛104

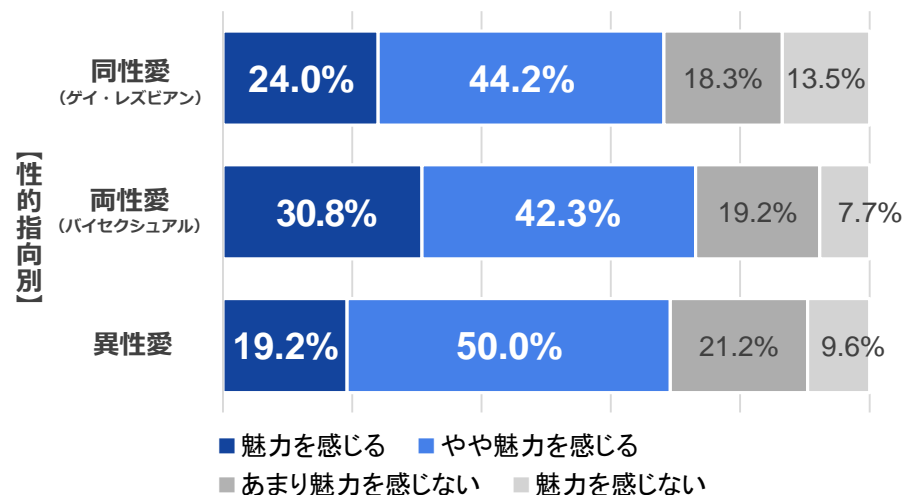
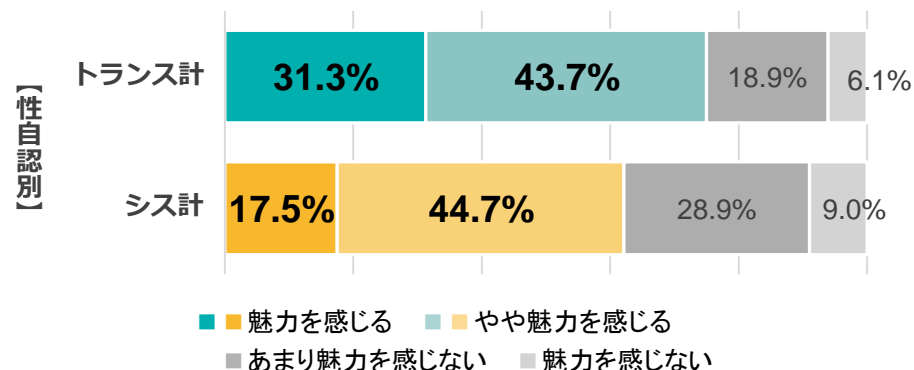
出典：「性的マイノリティのトイレ利用に関するアンケート調査」TOTO調べ・LGBT総合研究所協力（2018）

企業の取組みへの魅力度

LGBTや性のあり方に関する研修や勉強会



取り組んでいるLGBT関連施策の情報公開・リリース

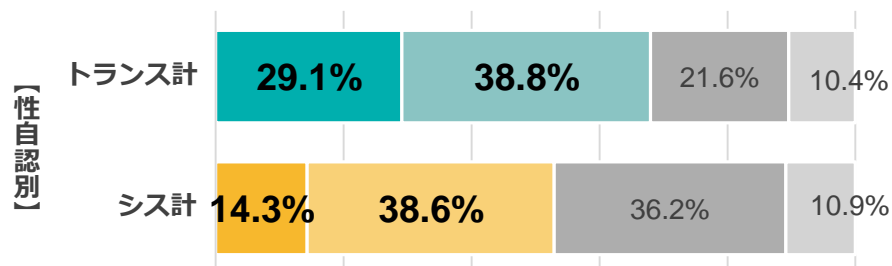


n=トランス計412 シス計412 n=同性愛104 両性愛104 異性愛104

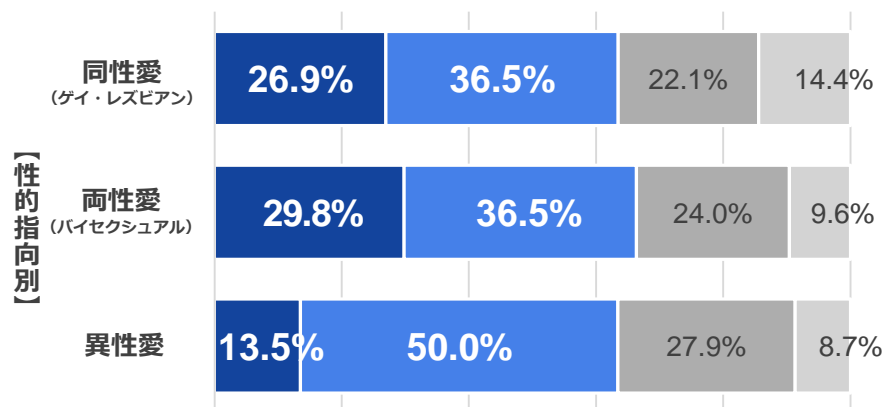
出典：「性的マイノリティのトイレ利用に関するアンケート調査」TOTO調べ・LGBT総合研究所協力（2018）

企業の取組みへの魅力度

LGBTに関連するイベントへの協賛



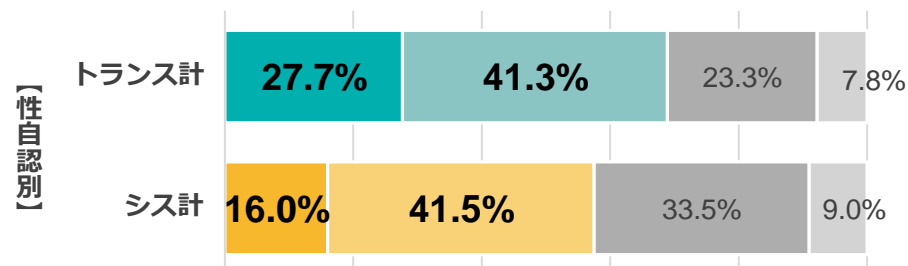
■ 魅力を感じる ■ やや魅力を感じる
■ あまり魅力を感じない ■ 魅力を感じない



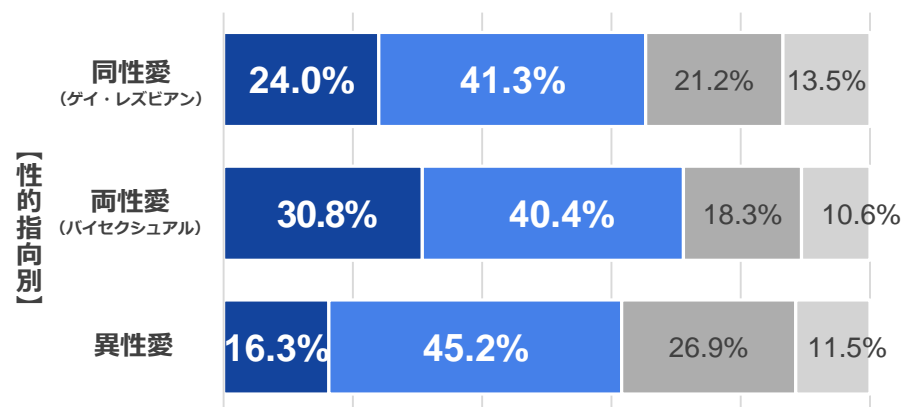
■ 魅力を感じる ■ やや魅力を感じる
■ あまり魅力を感じない ■ 魅力を感じない

n=トランス計412 シス計412 n=同性愛104 両性愛104 異性愛104

LGBTと支援者(アライ※)の活動の場の提供



■ 魅力を感じる ■ やや魅力を感じる
■ あまり魅力を感じない ■ 魅力を感じない



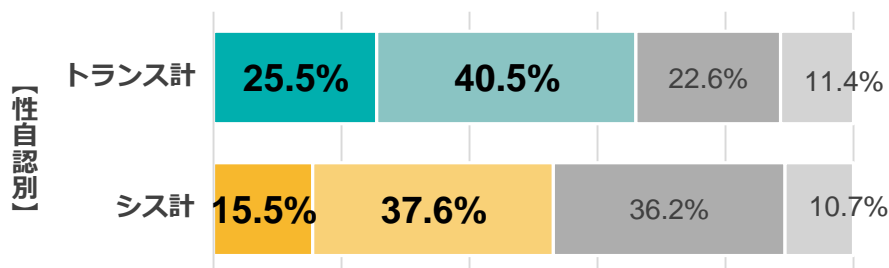
■ 魅力を感じる ■ やや魅力を感じる
■ あまり魅力を感じない ■ 魅力を感じない

※アライ：LGBTを理解し、支援する人のこと。英語のAlliance（同盟者、味方）が語源。虹色のアイテムを身につけたり所有することは、「アライ」であることのサインとしても使われています。

出典：「性的マイノリティのトイレ利用に関するアンケート調査」TOTO調べ・LGBT総合研究所協力（2018）

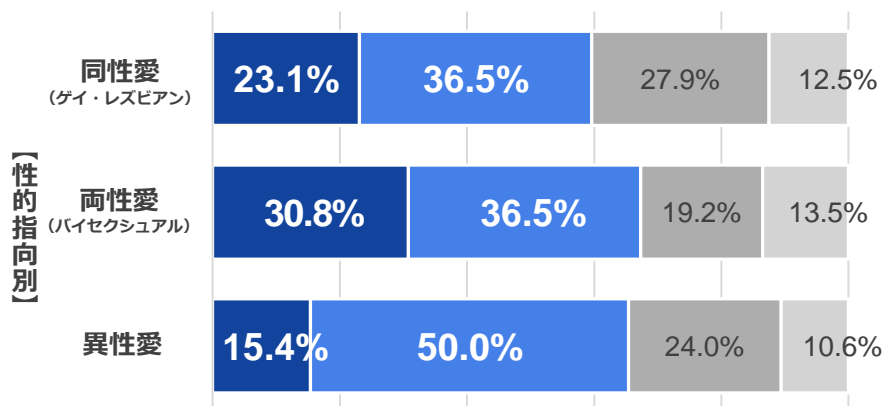
企業の取組みへの魅力度

レインボーマークを掲げた LGBT支援の表明



■ 魅力を感じる ■ やや魅力を感じる
■ あまり魅力を感じない ■ 魅力を感じない

n=トランス計412 シス計412



■ 魅力を感じる ■ やや魅力を感じる
■ あまり魅力を感じない ■ 魅力を感じない

n=同性愛104 両性愛104 異性愛104

出典：「性的マイノリティのトイレ利用に関するアンケート調査」TOTO調べ・LGBT総合研究所協力（2018）

参考：属性情報

年 齢

(%)

	n数	20才～24才	25才～29才	30才～34才	35才～39才	40才～44才	45才～49才	50才～54才	55才～59才
トランスジェンダーFtM	53	5.7	15.1	17.0	13.2	20.8	11.3	13.2	3.8
トランスジェンダーFtX	153	3.9	12.4	16.3	17.0	18.3	15.0	11.8	5.2
トランスジェンダーMtF	76	1.3	1.3	10.5	13.2	7.9	27.6	22.4	15.8
トランスジェンダーMtX	130	3.1	1.5	12.3	13.8	22.3	20.8	17.7	8.5
シスジェンダー女性	206	2.9	9.7	19.4	15.0	18.9	15.0	12.1	6.8
シスジェンダー男性	206	1.5	3.4	3.4	5.3	19.9	25.7	20.4	20.4
同性愛：女性	52	3.8	17.3	11.5	17.3	13.5	23.1	9.6	3.8
同性愛：男性	52	0.0	3.8	3.8	11.5	9.6	17.3	34.6	19.2
両性愛：女性	52	5.8	23.1	19.2	13.5	13.5	11.5	5.8	7.7
両性愛：男性	52	0.0	3.8	13.5	11.5	17.3	19.2	21.2	13.5
異性愛：女性	52	7.7	1.9	19.2	17.3	11.5	13.5	13.5	15.4
異性愛：男性	52	0.0	1.9	5.8	7.7	17.3	23.1	23.1	21.2

出典：「性的マイノリティのトイレ利用に関するアンケート調査」TOTO調べ・LGBT総合研究所協力（2018）

居住地

(%)

	n数	北海道	東北地方	関東地方	中部地方	近畿地方	中国地方	四国地方	九州地方
トランスジェンダーFtM	53	1.9	1.9	41.5	24.5	17.0	1.9	1.9	9.4
トランスジェンダーFtX	153	3.9	2.6	34.6	21.6	20.3	5.9	1.3	9.8
トランスジェンダーMtF	76	1.3	6.6	47.4	11.8	17.1	3.9	1.3	10.5
トランスジェンダーMtX	130	1.5	9.2	33.1	18.5	24.6	2.3	1.5	9.2
シスジェンダー女性	206	1.9	4.9	33.5	18.0	20.9	5.3	3.4	12.1
シスジェンダー男性	206	1.0	6.8	40.8	17.0	19.4	3.9	3.9	7.3
同性愛：女性	52	3.8	9.6	48.1	9.6	15.4	9.6	1.9	1.9
同性愛：男性	52	1.9	5.8	50.0	17.3	19.2	1.9	0.0	3.8
両性愛：女性	52	0.0	5.8	48.1	13.5	13.5	5.8	5.8	7.7
両性愛：男性	52	0.0	3.8	40.4	9.6	21.2	3.8	5.8	15.4
異性愛：女性	52	3.8	9.6	28.8	23.1	25.0	5.8	0.0	3.8
異性愛：男性	52	0.0	5.8	30.8	15.4	36.5	5.8	0.0	5.8

出典：「性的マイノリティのトイレ利用に関するアンケート調査」TOTO調べ・LGBT総合研究所協力（2018）

職業

(%)

	n数	公務員	経営者・役員	会社員(事務系)	会社員(技術系)	会社員(その他)	自営業	自由業	パート・アルバイト	その他
トランスジェンダーFtM	53	3.8	1.9	17.0	7.5	18.9	3.8	5.7	26.4	15.1
トランスジェンダーFtX	153	1.3	1.3	17.6	6.5	15.7	7.8	9.2	29.4	11.1
トランスジェンダーMtF	76	2.6	3.9	27.6	28.9	18.4	7.9	2.6	5.3	2.6
トランスジェンダーMtX	130	4.6	3.1	16.9	16.9	18.5	12.3	6.9	13.1	7.7
シスジェンダー女性	206	2.4	0.0	25.2	8.3	13.1	2.4	1.9	39.8	6.8
シスジェンダー男性	206	8.3	2.4	22.3	24.8	25.7	6.8	0.0	6.3	3.4
同性愛：女性	52	1.9	0.0	36.5	9.6	19.2	3.8	0.0	26.9	1.9
同性愛：男性	52	9.6	0.0	21.2	26.9	13.5	7.7	5.8	9.6	5.8
両性愛：女性	52	1.9	0.0	23.1	9.6	9.6	3.8	3.8	44.2	3.8
両性愛：男性	52	5.8	5.8	11.5	23.1	25.0	19.2	7.7	0.0	1.9
異性愛：女性	52	1.9	0.0	30.8	5.8	7.7	1.9	0.0	44.2	7.7
異性愛：男性	52	7.7	5.8	9.6	36.5	19.2	9.6	3.8	3.8	3.8

※職場に関わる設問が含まれるため、有職者を優先的に聴取しました。

出典：「性的マイノリティのトイレ利用に関するアンケート調査」TOTO調べ・LGBT総合研究所協力（2018）

あしたを、ちがう「まいにち」に。

TOTO